大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

康德六年（昭和十四年）五月十三日　新京日日新聞　（土曜日）　第五千八百六十六號　（一）

新京日日新聞

夕刊　五月十二日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用　營業局專用
發行人　河本榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

盟邦翼の親善使國都入

防共を鵬翼にのせ

外國機最初の車輪刻む

防共の契を鵬翼にのせた盟邦ドイツの親善訪滿機ガブレンツ機は一週間の滯日に數々の思出を土産として十二日午前六時四十九分帝都に名殘を惜しみつゝ羽田空港を離陸、大日本航空石川歐亞課長が乘れるハインケル東郷號に誘導されて、殘雪輝やく日本アルプス上空をかすめ能登輪島より日本海を一跨ぎに清津着陸、給油後東部滿洲の緑の風を截つて快翔また快翔、東京―新京間千五百キロを一氣に翔破し午後三時廿八分滿航新京飛行場に外國機として最初の記録的車輪を悠揚として刻みつけた、去月二十二日ベルリンをスタートしてから二十日壯擧はこゝに見事親善の實を結び滿獨を繫ぐ劃期的空の握手成り兩國交驩の感激を沸き立たせた

ようこそ、空の勇士

歡呼の聲湧く飛行場

この日盟邦機を迎へる新京地方は雲低く垂れ冷氣身にしみるものあれど、國都の天地は渾然として友を迎へる歡びの光に滿ち溢ふれてゐる、飛行場には午前八時頃より主催側滿航都築新京管區長、滿洲飛行協會阿久津主事ら早くも顏を見せ分擔任務の指揮に大童だ、次々に接受する機上からの無線は坦々たる地上を行くが如く極めて平安なる飛翔を續け、刻々新京に近づきつゝあることを知らせてくる、その度に關係者の顏が綻び歡聲がどつと揚る、午後一時給油を終り清津發の報をキャッチすると同時に待機してゐた滿航の歡迎機ユンカース八六型二機は滿航河井田航空處長、監督官、新聞通信關係者、映畫班等を乘せて飛び立つた、正午頃には飛行少年團、協和少年團約一千名、各學校兒童生徒、各種團體が續々と飛行場に詰めかけ日滿獨三國旗を振翳して整然と歡迎の陣形を布く

兒玉滿航社長、荒蒔滿飛理事長、大橋飛行協會長等主催側首腦部がにこ〳〵と自動車を乘りつける、特別招待席には植田關東軍司令官代理矢野參謀副長、大津關東局總長、滿洲國張國務總理（代理）李交通部大臣、蔡外務局長官等顯官に交つてワグナー獨逸公使その他公使館員の晴れやかな姿も見へる、反對側一般招待席は在京日滿各機關代表者でぎつしり埋め盡され日の丸と五色旗、ハーケンクロイツの小旗が咲き揃つたケシ畑のやうに微風にゆらぐ實況放送のアナウンサーも昂奮に頰を赤く染めてゐる敦化通過、吉林通過と刻一刻接近が報ぜられる毎に式場はぐつと緊張する

斯くて東方を靜視すること寸時、飛來を告げるサイレンとゝもに遠雷の如き爆音がゝすかに轟いてきた、おゝ遂に來た！出迎への飛行機に左右を護られたガ機は地軸を搖がす如き爆音を谺させせつゝ悠々國都上空に姿を現はした、ハーケンクロイツのマークもくつきりと逞ましい翼をぴんと張つて大きく旋回、歡呼沸く新京飛行場に初の車輪を印して中央のエンジンがピタリと止つた、機首にするする〳〵と滿獨國旗が掲げられる、嵐の如き拍手、歡呼の聲、獨逸國歌が吹奏される、正に感激最高潮のシーンである、ドアがさつと開いて眞先に金モール、金釦の凜々しい紺のダブル制服白の日除けを被せた制帽姿のガブレンツ男、つゞいて一行がゞつちりした顏に微笑をたゝへて一寸そこらからでも飛んで來たといふやうな氣輕な樣子で降り立ちナチス流の擧手の敬禮で到着の挨拶をなし李交通部大臣令嬢李家琳さんの贈る花束を受け設けの歡迎式場へ、兒玉滿航社長先づ起つて挨拶を述べついで飯野交通部次長歡迎の辭を贈れば一行を代表したガ男から憧れの滿洲に飛來した喜びと歡迎に對し感謝の辭を述べる、次で荒蒔滿飛理事長の發聲で盟邦ドイツのために一同萬歳を唱和乾杯すればドイツ側からも滿洲帝國萬歳を絶叫しはからずも麗はしい滿獨兩國の交驩風景を描き出した

歡迎の祝宴、乾杯を終つたガ男一行は記者團と會見後宿舍ヤマトホテルに入つて少憩のち主催側の案内にて新京神社、忠靈塔に正式參拜をなし關東軍司令部、交通部、國務院、外務局、公使館を訪問した

空に感激滿つ！

吉林上空、歡迎機と交驩

「歡迎機上にて宇田特派員記」盟邦獨逸の親善機ガ機來るの快報に接した滿航では遠來の盟友を慰めやうと同機とは兄弟分のJ八六型をもつて歡迎誘導するプランを樹てわざ〳〵奉天から新京へ空輸して來た、記者は當日その誘導機に搭乘を許され親善機を空から歡迎する感激を味はつた、十二日午後零時十三分ガ機清津着陸、給油の上一時出發の報と同時に記者はJ八六型に搭乘、僚機と共に新京飛行場を離陸針路を東にとつて一路驀進、忽ちにして國都は視界を離れどちらを見てもはてしなく續く緑の地平線だ飛行場の司令部からは刻々とガ機の狀況を報じてくる『高度一千五百にて吉林附近にて待合はすべし』の命令だ、いよ〳〵近づいたなと全身が緊張する、何の障碍もない、限界もない大空に大きな圓を描いてしばし游弋する、眼下に展開する田園には牛が、馬が、驢馬が豆粒程に見へる、正條に畝を切つた美しさ正に一幅の名畫である腕時計と窓外を交互に注意を拂ふ、もう來さうなものだと神經がいやにシャープになる、おう見へた！右手前方、五月の空高く紫外線の眩ゆい千切れ〳〵の白雲をバックに黑一點、また一點、前進全速力、双方の距離が縮まるに從つて正體が次第にはつきり現はれてくる、漆黑の頭部、黄色の翼ハインケルに續いてがつちりした友邦機の姿、高度一千五百だ、殆んど平行に接近して來た、鵬程一萬六千キロを翔破して來たとも思へない誠に悠々たる翼だ、動亂の歐洲何物ぞ、征空の翼こゝにあり、友邦滿洲よ安心してくれと信頼のゼスチュアをなげかけてゐるかのやうに翼を振つて空の挨拶を交す、機首に立てた滿獨兩國の小旗と尾部の赤いハーケンクロイツのマークが印象的に緑の五月空を靜かに流れて行く、ガブレンツ男であらうしきりに手を振つてゐる、大空で相會ふ盟邦の友、友、之程印象的な感激があらうか、眼からは知らぬ間に淚が頰を流れてくる、盟邦機を中に四機編隊々形を整へて國都へ、環狀線に沿つて國都の上空を大きく二周、徐々に高度を下げ三時廿六分つひに白銀の逞ましいその胴體を青草の上にがつちりと下ろした、エンヂンがピタリと止るとそれまで爆音に消されてゐた歡迎陣營からの「ようこそ」の歡呼の聲は嵐の如く飛び出して來た

獨新聞記者團

明日いよいよ來京

【京城國通】訪日盟邦ドイツ新聞記者團一行は內地各方面の視察を終へ十一日午前六時關釜連絡船で釜山に上陸、半島に第一歩を印し同六時五十分特急曉で午後一時卅五分京城驛着、元氣一杯で入城、總督府並びに在城新聞通信社代表等官民多數の出迎へを受け團長リハルド・フエルスター海軍大將以下十四名は直ちに朝鮮神宮に參拜、同二時卅分總督府に大野總監を訪問挨拶を述べ、次で昌德宮に伺候の後龍山軍司令官々邸に中村司令官を訪問、同四時宿舍朝鮮ホテルに入つた、なほ同夜七時から在城新聞通信社の招待晩餐會に臨み、ホテルに一泊十二日午後三時二十分發のぞみで一路新京に向ふ豫定である

訪問を期待

【京城國通】ドイツ新聞使節團は十一日午後六時ホテルで記者團と會見したが、滿洲國訪問につき副團長格のウエストドイッチエル・ベオバハター紙主筆ウイルケルン・ケンパー氏は次の如く期待を語つた

滿洲國に對するドイツの態度は防共協定に示された通りで今後一層提携を強化することが必要だが、われわれ新聞人として滿洲國の政治經濟の實相にふれたいと大いに滿洲國行を期待してゐる

接伴員一行赴安

十三日國都入りするドイツ新聞使節團を安東まで出迎へのため接伴員外務局宮川事務官小松屬官、弘報處上村、馬兩事務官、滿鐵藤井囑託の五氏は十二日午前八時十分發ひかりで出發した

政府、協和會と懇談

日獨親善關係愈よ強化

滿獨兩國の親善關係は滿洲國政府の防共協定參加により益々緊密の度を加へ、兩國の政治的、經濟的連繫の紐帶は愈々強化されつゝあるが、十二日のガブレンツ男機の空よりの入京、十三日リヒアルド・フエルスター大將を團長とするドイツ言論界代表の入滿は兩國の親善關係に一層の拍車をかけるものとして各方面から期待され、特に記者團は各界の權威を網羅し且つ日滿防衞當局者をはじめ政府、協和會、言論界關係の代表者と懇談することになつてをり、左の如き好果が期待されてゐる

一、植田軍司令官との會見に於ては、忌憚なき意見の交換が行はれるものと觀測され、赤色政權接壤地帶としてこの滿洲國を防衞する日滿共同防衞軍の眞の目的並に役割が明にされるであらう

一、張國務總理との會見に於ては防共第一線國としての滿洲國の責務並に東亞新秩序建設に對する滿洲國の立場が明にされ、これに關聯して或種の外交問題に就き政府の方針が明にされるものと觀られる

一、協和會との懇談會に於ては政府の精神的母體としての協和會の活動並に方針が明にされナチス、協和會の握手に一段の飛躍を齎すものと解される

唯一の血路も遮斷

敗殘の敵擊滅へ

大洪山脈・大別山脈　山岳包圍戰高調

【漢口十一日發國通】蔣介石の直系麾下たる湯恩伯の第三十一集團軍を始め李品仙、張治中の各部隊二十ヶ師十五萬の大軍を徹底的に潰滅すべき包圍戰は大洪山脈、大別山脈等を連ねる重疊たる山岳地帶を舞臺としていよいよ十一日をもつてクライマックスに入つた感がある、すなはちわが作戰の巧妙を極めた用兵と旺盛なる精神力は江北の峻嶮を悉く征服し僅かに旬日にて包圍圈を完成、しかもこの間敵を挾擊すること既に九ヶ師、襄陽、棗陽、應山、安陸を結ぶ山岳地帶は今や遺棄死體を以て埋められ新緑の草木は萬山鮮血を以て彩られてゐる、東、西、南の三方よりヂリヂリ重壓を加へられ漸次包圍圈を壓縮された敵は僅かに殘された血路たる北方の湖北、河南省境の四王山を目指し雪崩を打つて殺到しつゝあるが、わが神速果敢な先遣部隊の行動は十日夜より十一日未明にかけて棗陽より急角度に北進して四王山麓を圍み最早敵に取つて唯一の血路さへも遮斷するに至り、かくて四王山麓の敵は袋の中を右往左往して隨所に同士討の醜態を演じ、空陸呼應するわが攻擊の前に片端から擊滅の悲運にあり、卅一集團軍の少佐參謀をはじめ捕虜となる者無數、投降する者相次ぎつゝあり、戰史にも稀な山岳包圍戰の大戰果はこゝに最高調に達したのである

わが包圍陣壓縮

敵十箇師既に殲滅さる

【○○十一日發國通】十一日午後に至るわが江北の敵包圍圈は東西十數キロ、南北五十キロの楕圓形に壓縮された、即ち八方より猛進中の我鐵鋒に追ひまくられ李宗仁、湯恩伯軍の敗殘部隊は完全に退路を失ひ東に走るもの、西に敗走するもの、或は南に逃げる敵は二千、三千の集團、少きは數十名の小部隊をなし刻々せばめられてゆく包圍圈內を徒らに右往左往し西大別の西南山岳地帶は之等敵混亂部隊によつて兵馬車輛の渦をまいてゐる、十日陽東北地區で敵八個師を捕捉潰滅した殊勳の古閑、近藤、山田、南部、三浦、角田各部隊および大洪山脈の峻嶮突破の後九日湯恩伯および第五戰區左翼兵團李品仙軍の據點陽を屠つて更に敗敵を東北に急追中の倉林吉田、行方、長龍、柴田、山村各部隊の先頭部隊と應山および浙河市方面より西面して進擊中の澤田、愛甲、加藤、川俣、勝谷、松枝、吉井各部隊との距離は十數キロに壓縮され、今明日中には東西兩進攻部隊の握手成り一擧に敗敵の掃滅戰が展開されよう

【漢口十一日發國通】十一日午後五時現在判明せるところによれば、江北の我包圍巨陣の內に混亂を續けつゝある廿ヶ師十五萬の敵軍中その半數十ヶ師は既にわが南部、近藤、古閑、山田、河原林、三浦、角田および倉林、吉田、山村、行方、長龍、柴田各部隊の馬蹄下に蹂躪された、右各師のうちには一部身を以て逸走したものもある、わが鐵槌に支離滅裂となり軍隊として全く用をなさぬ慘狀に陷つた、即ちわが精銳に擊滅された敵兵團左如し

卅二、四十六、五十六、五十九、八十一、百二十二、百二十三、百二十六、百二十七、百八十一

半ケ年間の戰果

【濟南十一日發國通】○○部隊管下における昨年十一月より本年四月末に至る半ヶ年間における綜合戰果左の如し

交戰回數一、〇四六、敵兵力三七九、九〇八、敵遺棄死體四七、七〇〇、鹵獲＝小銃一二、一七七、同彈藥三七八、一六四、手榴彈一九、三九〇、輕機銃一〇一、重機銃一八、迫擊砲三三、同彈藥一、八七四、野砲五、山砲一五

各地に鐵槌を加ふ

江南地區の敵全く慴伏

【漢口十一日發國通】中支軍發表十一日午後五時＝江南における最近の戰況左の如し

一、南昌方面　四月廿四日頃わが第一線の目を逃れて南昌南方地區に侵入せる敵便衣の軍はわが軍の發見するところとなり、忽ちにして掃蕩せられたり、その間わが第一線と對抗せる敵はわが軍の攻擊により多大の損害を受く、南昌西方地區に侵入せる敵部隊（兵力不明）は目下數方向より前進せる我軍に包圍擊滅せられつゝあり、此方面四月廿六日以來五月十日に至る戰果判明せるもの、敵死體二、九二〇（うち將校五十三）にして副師長、團長一名を含む）

二、奉新、靖安方面　奉新方面においては南昌攻略戰の敗殘の敵ならびに長沙方面より新たに增援せる敵軍がわが攻擊を恐れて長沙に至る道路を既に破壞しつゝ奉新西方および西南方に六、七個師を集結して攻擊の僞勢を示しありしが、わが軍は兵力を奉新附近に集結し充分準備して五月三日鐵槌を加へたり、その後慴伏してなすところなし、靖安附近においても蠢動の敵軍を掃蕩せり、この方面の戰果にして判明せるもの敵の遺棄死體二、一〇〇

三、崇陽、通城方面　敵は所謂四月攻勢の僞勢を張りつゝ四月廿九日以來逐次わが陣地に近迫し白霓橋附近の如きは若干部隊をわが後方に迂廻せしめたが、わが軍は殊更に深入せしめてこの間突破及び逆包圍の體勢を整へ五月二、三兩日一擧に鐵槌を加へ、更に逃ぐる敵を追擊して山地內に包圍しこれに大打擊を與へたり、その後敵軍を慴伏してなすところなし、この方面の戰鬪にて判明せるもの敵遺棄死體二、一五五に達す

米穀管理法

中央、地方打合

米穀管理法實施を前に政府は十二日より三日間にわたり同法施行細則打合會を開催、中央、地方を通じ同法の施行に萬全を期することになつたが同打合會日程第一日を十二日午前十時より產業部會議室に開催、岸次長より

同法の施行は直接大衆に影響ある重大案件なるに鑑み中央、地方とも協力審議の上同法施行に萬全を期せられ度き旨を強調、續いて石坂農務司長羅商務司長より夫々挨拶あつて後施行に關する事項八項目よりなる政府よりの指示、注意事項あり、次いで分科會の構成につき審議の結果決定した

富山縣再選擧

【富山國通】寺島權藏（民政）氏失格に伴ふ富山縣第一區の衆議院議員再選擧は十一日開票、石坂豐一（政友）氏が當選した

人事往來

着京

▲米澤泰長氏（會社員）十一日東京ヤマトホテル
▲辛島寬太氏（同）同
▲長谷川作次氏（同）同
▲土肥奉天省次長　國都ホテル
▲松本京作氏（三井物產）同
▲川田貫一氏（同）同
▲富迫象義氏（會社員）同
▲米村潤之氏（畫家）同
▲田邊敏行氏（農業）同
▲矢野恭隆氏（林業）同
▲荒蒔義勝氏（滿洲飛行機會社長）滿蒙ホテル
▲河野喜作氏（大同洋灰常務取締役）同
▲井上實氏（官吏）同
▲寺田治一郎氏（滿洲モータース）同
▲鈴木吉右衛門氏（農業）同
▲中島勝次氏（請負業）同
▲宇佐美榮次郎氏（官吏）同
▲尾上馬吉氏（木材商）中央ホテル
▲河合源治氏（會社員）同
▲內田龍海氏（同）同
▲菊地俊夫氏（同）同
▲辻厚美氏（官吏）三國ホテル
▲岩本政光氏（會社員）同
▲木村治助氏（同）同
▲大庭武氏（農業）同
▲中沖生蔑氏（日滿中央協會）帝都ホテル
▲野間崎新太郎氏（福昌公司）同

出發

▲笠原逸二氏　十一日奉天へ
▲淺川眞砂氏　同
▲福田基一氏　同
▲永井繁氏　同
▲武宮豐治氏　同
▲村井一郎氏　錦州へ
▲瀧口泰昭氏　撫順へ
▲三浦計氏　東京へ
▲竹原傳氏　奉天へ
▲金野信忠氏　東京へ
▲金子朱一氏　大連へ
▲長谷川武氏　同
▲近藤一馬氏　同
▲畑生國彥氏　奉天へ
▲青木正常氏　木蘭へ
▲吉村英彥氏　哈市へ
▲松村哲己氏　通化へ
▲伊藤競氏　大連へ
▲橋田駒治氏　安東へ
▲田中福一氏　奉天へ
▲有近彌榮氏　旅順へ
▲廣瀨喜一郎氏　哈市へ
▲井門又三氏　奉天へ
▲玉置嘉雄氏　撫順へ
▲西谷實一氏　奉天へ
▲濱田勲二氏　同

その日く

ようこそ空の使節、どうぞ高處から躍進滿洲の姿を見て行つて下さい

北白川宮樣へ

張總理蒙古馬獻上

張國務總理大臣より北白川宮殿下に蒙古產の駿馬を獻上することゝなり十二日これが手續きをとつた、昨年北白川宮殿下が滿洲御視察の際蒙古馬に特に興味を持たれてゐたことを知つた張國務總理は何とかして獻上し度いと八方手をつくして優秀な蒙古の駿馬を探してゐたところ、遂にこの度興安北省產の七才の駒を探し出し白菊、白蘭と命名し十二日早速獻上の手續をとつたものである

英靈を迎送する

國都は「自肅自戒一色」

自發的に歡樂街一齊休業

毎月十二日を英靈に對する哀悼日として歡樂街も休業、全市一齊に哀悼の意を表はすことになり、既に五月には公休日を實施してゐるところもあるので六月から實施と決定、近來の好擧として各方面の賞讚を浴びてゐるが、けふ十二日ハルビン、吉林方面より皇軍勇士の御遺骨を迎へて國都の歡樂街は五月より自發的に實行しようとダイヤ街檢番が一齊休業をトップに各料理店組合もこれに見倣ひ、國都はひたすらな自肅哀悼風景をみせた

遺家族のため

婦人指導員制設置

【東京國通】遺家族の親身の相談相手となつてその杖ともなれる樣中央、地方に遺族の婦人指導囑託制度を設ける事となつて各府縣は目下人選中であるが、中央では先づ左の九名を決定し十二日附で厚生省臨時軍事援護部から發令することになつた、この中央婦人指導員は地方の婦人指導員その他遺家族の相談指導關係者間の連絡、督勵を主務として機會ある毎に自ら各地方へ出張して遺家族の座談會、懇談會等にも出席し相談相手となるはずで十六日厚生省に第一回打合會を開いて今後の方針につき協議することゝなつた

倉永菊千代（四十四歲）故倉永陸軍少將夫人、將校婦人會幹事、小田八重子（四十五歲）女子教育家、現在大日本聯合女子青年團主事鷲尾幾子（五十九歲）元東京女子高等師範教授、目下軍事援護事業に活躍中、龜山俊子（五十四歲）女子教育家、現在愛國婦人會本部講師、多辻敏（六十二歲）宗教家、山田わか子（六十一歲）婦人運動家、中央物價委員會委員、金子しげ子（四十一歲）婦人運動家、母性保護聯盟委員、鎭野伊與（五十一歲）國防婦人會千葉縣市川支部長、古田邦子（五十八歲）古田退役陸軍少將夫人、國防婦人會牛込支部長

十八日から交通訓練

新報＝國都に於ける交通慘禍の絕滅を期し併せて交通界の圓滿明朗な發達を圖る目的を以て首都警察廳管下の交通訓練は來る十八日から二十日までの三日間に亘つて實施されるが、これに先だち十七日午後七時三十分から總監、副總監か「交通訓練に當つて」の廣下にラヂオ放送を行ふほか廣告塔を設置、宣傳ビラ、レコードを配置、當日はオート三輪車、乘用馬車を連ねて宣傳行進を起し大いに氣勢を擧げる事になつてゐる

●在伯同胞病院機獻納●

【神戶國通】大興亞建設のため大陸で勇戰する皇軍の威武

北安地區蟠居の共產匪を擊滅

第三軍管區の戰果

第三軍管區管內北安地區特別遊擊隊佐藤隊〇〇名は、五月五日より三日間にわたり德都北安、通北、嫩江の各縣に跨る訥謨爾河上流一帶に蟠居蠢動中の共產匪團の大討伐を敢行、六次に亘る戰鬪の結果同匪團に潰滅的損害を與へた、戰果左の如し

遺棄死體一二三、鹵獲馬一五、鹵獲品―輕機二、同彈藥六五〇、天幕、糧秣その他多數、わが損害―戰死一、負傷將校一、兵三

トラック十台を

滿洲モータースから獻納

嚴かな獻納式終る

全支那に戰線を擴大快捷を續けつゝある無敵皇軍の奮戰と相俟つて銃後には獻金、獻納慰問等力强い愛國の赤誠譜が奏でられつゝある折柄、市內八島通に支店を有する株式會社滿洲モータースではかねて兵器獻納について計畫中であつたが、今回軍の生命とも云ふべき輪送武器〝トラック〟十臺を獻納することになり、晴れの獻納式を十二日午後一時半から新綠滴る新京神社に於て擧行した、この日同社では午前八時高橋專務初め社員集合、寺田販賣部長總指揮の下ラジエーター中央マスコット上部につけた日の丸の小旗も勇ましく新裝のトラック十台運轉事務所を出發市內行進に移り八島通り―大經路―靈樂路―興安大路を經て忠靈塔に詣で代表者以下全員參拜護國の英靈に默禱を捧げ次いで一時半新京神社に到り社前に於て軍部各關係者臨席の下に嚴肅な獻納式を擧行同二時終了した

かぜトブゝう一番よくきく　橋本散

遠藤柳作氏來滿

貴族院議員元滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は約一ケ月間の豫

本年度入營補充兵の第二次特別教育

◇……廿五日から廿七日まで

在鄕軍人會新京聯合分會では來る二十五日より二十七日までの三日間每日午後四時半から八時まで教育のため〇〇に入隊する本年度未入營補充兵の第二次特別教育を實施する場所は追而發表の筈

第一分會總會

在鄕軍人新京聯合分會第一分會は十四日午前八時から左の如く總會を開催する、會員は萬障を繰合せ出席、未入會員はこの際入會鄕軍としての本分を完ふするやうにと希望されてゐる

一、集合、（室町小學校に於て午前八時）
一、新京神社、忠靈塔參拜
一、總會（記念公會堂に於て午前十時より）
1、前年度收支決算報告
2、本年度豫算審議
3、會務報告
4、四模範會員表彰

鄕軍會社分會

帝國在鄕軍人會新京聯合分會會社分會創立發會式は來る十八日午後五時三十分左の式次第により國防會館で擧行される
△會員整列 △來賓着席 △國旗に對する敬禮 △閉會の辭 △國歌合唱 △分會長推戴 △分會旗推戴 △分會役員任命 △勅諭勅語捧讀 △分會長訓示 △聯合分會長訓示 △來賓祝辭 △聯合支部長訓示 △分會長挨拶 △會歌合唱 △閉會 △閉宴 △天皇陛下萬歲（分會長發聲） △分會萬歲

（……）に感謝し、在外日本人の間で獻金の美擧が續けられてゐる折柄ブラジル在留日本人のうち徵兵猶餘の第二世青年が相寄り軍務患者輸送用飛行機を獻納するといふ佳話がこの程神戶日伯協會に齎された　昨年八月頃飛行機獻納の相談を持ちかけられた駐ブラジル武官中西航空兵大佐は戰鬪機に勝るとも劣らぬ病院機の重要性を指示したので、それではその飛行機をと云ふことになつて在ブラジル唯一の日本飛行家鈴木威君が率先發起人となりこれを奧地まで宣傳すると云ふ眞摯さ、これに感激した親友のブラジル人飛行家エウチッケ・デイモン氏も應援に乘出し、この鳥人等の活躍でまたゝく間に卅萬圓の醵金が集つたのでこれを母國陸軍省に送金、かくてその名もブラジル同胞號と名付けられ近く銀翼を輝かせて支那大陸にその勇姿を浮かべることゝなつた

街の日記

曉烏敏師講演

殆んど失明の身でありながら國際運動の陣頭に立つて日本の正義を說き、第一線皇軍の慰問に日夜盡瘁してゐる東本願寺布教師、厚生省囑託曉烏敏師の來京を迎へて協和會首都本部では十五日午後二時より國防會館で「八紘一宇の大精神と東亞新秩序の建設」と題し講演會を開くことゝなつた、入場無料、一般市民多數の來聽を希望してゐる

〝滿洲建築槪說〟

營繕需品局笠原局長を支部長とする建築學會新京支部では「滿洲建築槪說」を出版して滿洲建設界に指標を與へることゝなつた、本書は各方面の權威二ケ年間の苦心の結晶になるもので滿洲事情案內所に於て發行し來る七月中に出版の運びである、內容は次の如くで菊判六百頁、定價は三圓である

一、序說
二、氣象　氣溫、溫度及雨量、風等各種表
三、在來建築　滿洲建築史一般、在來滿式及露式家屋につき
四、材料　材料各說、運賃及關稅につき
五、勞力　苦力事情につき
六、構造　煉瓦コンクリート構造特に耐寒構造につき
七、設備　設備一般特にペーチカ、オンドル採煖に
八、施工　施工に於ける滿洲特殊事情につき
九、都市及村落　都市計畫及移民部落につき法律、規則採錄
十、業界　施主側及請負側の事情紹介、累年工事量其他各種表
十一、學界　學校及研究機關、學術團體
以上十一編

都山流演奏大會

都山流齊和會主催演奏大會は十三日午後六時半から協和會館で開催、當日の番組は左の如くである
一摘草、二都踊、三初夏の印象、四櫻川、五初鶯、六虫の武藏野、七本曲若葉（來賓）八千鳥の曲、九長等の春、十感謝の一日、十一本曲慷月調十二愛國行進曲

恩給金庫理事設宴

恩給金庫大連支店長田岡美賀之助氏は十二日來京挨拶に來社した同氏は東京本店から高木理事來滿を機とし十三日午後六時から懇談會を催す

國防婦人會滿鐵分會員傷兵慰問　國防婦人會滿鐵分會では十二日午後一時から陸軍病院を訪れ白衣の勇士を慰問した

（……）定で滿支視察の途十二日午前八時入港の熱河丸で寄港直ちにあじあに乘かへ新京へ向つたが船中感慨深げに語る
滿洲も自分が去つてから旣に五年、どんなに發展したか今度はゆつくりと實際の姿を見る心算で出て來た、滿洲國には舊知の人も多くさう言ふ人達と久し振りに會談するのが樂しみだ、これから新京、吉林、哈爾濱奉天、錦州、熱河等を廻り更に北支、蒙疆と視察し新しい滿支の空氣を吸ひ込んで歸り度い

愛親覺羅

最初の築城發見

民生部古蹟保存會では淸の太祖愛親覺羅治世の最初に築城したと言はれる二道河舊老城の所在發見に努めてゐたが先月上旬建國大學教授稻葉博士を主班とする調査隊を派遣して興京縣永陵街南方を實地踏査中舊老城の城趾らしきものを發見、探究の結果舊老城に間違ひないことを確認歸奉した、これに雀躍した古蹟保存會では十二日から三週間の豫定をもつて稻葉博士を主班に調査隊を派遣、縣當局の許可を得て城壁の發掘に乘出すがこの結果は淸朝史に更に新らしい史料を齎すものとして注目さる

雷雨の能登久博

【東京國通】十一日文部省から發表された七名の新博士の中に陸軍航空兵中佐能登久（四十二歲）氏が飛行機の敵、雷雨に關する研究の論文で理學博士の榮冠をかちえた、能登中佐は陸士三十二期砲兵科出身、昭和二年中尉時代に東大々學院理科に入り更に昭和九年には英獨に留學し、ケンブリッヂ大學、ポーツダム氣象研究所で雷雨を專攻、十二年四月歸朝後は航空兵科に轉じ陸軍航空本部氣象部に勤務する傍ら多忙な軍務の餘暇をさいての研究が美事認められたものである

中銀先勝

對興銀一回戰

中銀對興銀野球一回戰は十一日午後五時五十分より中銀球場に於て栗原（球）、武井、小松崎、佐々木（壘）四氏審判の下に中銀先攻で擧行されたが十三對八で中銀先勝す

中銀	0	0	1	0	7	0	3	0	2	13
興銀	0	0	2	0	3	0	0	0	3	8

バッテリー（中）野崎、二木馬場（興）平岩、十龜―平野▲本壘打魚切▲二壘打古岩井▲併殺（野崎、平田）（淺原、山崎）（岡本、川崎）▲暴投平岩1、十龜4▲逸球平野▲試合時間二時間十四分

大相撲三日目取組

△十兩
（尾州山―若潮）（陸奧里―軍川）（三瀨川―松若）（金華山―武ノ里）（八幡錦―佐渡島）（白鷲―錦谷）（十三錦―一渡）（九ヶ錦―小戶岩）（四海波―綾錦）（若浪―矢筈山）（布引―陸奧錦）（櫻錦―源氏山）（桂川―嶽嶬）（富田濱―淸美川）
△中入後
（靑葉山―倭岩）（小松山―番神山）（大浪―佐賀花）（相模川―鶴ヶ嶺）（大潮―松ノ里）（幡瀨川―出羽花）（神東山―富士嶽）（巴潟―藤ノ里）（高登―大邱山）（和歌島―金湊）（照國―綾若）（兩國―旭川）（駒ノ里―鹿島洋）（稲甲―磐石）（鯱ノ里―出羽湊）（玉ノ海―肥州山）（綾昇―名寄岩）（羽黒山―五ッ島）（安藝海―前田山）（鏡岩―大和錦）（笠置山―男女川）（双葉山―龍王山）

團體往來（十二日）

▲小倉師範學校生徒卅二名十二日午前六時十八分新京着大連より
▲新民會中國系會務職員團卅二名　午前七時廿七分新京着大連より
▲大阪女子師範學校生徒四十六名　午前八時十五分新京發哈爾濱へ
▲ニッケギャラリー女事務員卅名　午前八時十分新京發吉林へ、午後九時五十分歸京
▲日本旅行協會主催視察團五十名　午前八時三十五分新京發奉天へ
▲日本ビクター朝鮮文藝部團卅名、午前十時卅分新京發奉天へ
▲敎化尋常小學校生徒百二名午後零時卅八分新京着哈爾濱より
▲日本能率聯合會視察團　午後三時十分新京着哈爾濱より
▲齊々哈爾師道學校生徒六十六名　午後十時五分新京發淸津へ
▲普北學院視察團四十三名午後十一時五十分新京發哈爾濱へ
▲堺市商工會議所視察團十九名　午後四時廿分新京着奉天より

今晚の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠「大阪」▲七・四〇吹奏樂（南京）▼八・〇〇ラヂオ小說「火筒の響遠ざかる」（大阪）毛利菊枝外▲八・四〇合唱「思ひ出の唱歌集」（東京）

映畫と演藝

日伊映畫交換の具體化
松竹二作品輸出

映畫による日本と伊太利の文化の交流は從來とかく不活潑であつたが、伊太利國立映畫協會の日本代理者C・Bボレリイ氏及び三國商店ではバーター制による日伊映畫の交換を計り、過般來種々準備を進めてゐた所、此程カルミネ・ガローネ監督の音樂映畫「樂人ウエルディ」と交換すべく「大坂夏の陣」「ママの縁談」の伊太利への輸出が大藏省から許可されたので、この松竹の二作品は初めての日本映畫として近く盟邦伊太利に積み出されることになつた

自家用飛行機で演奏旅行

米國著名のピアニストで、且名指揮者たるホセ・イチルビ氏は最近自分で自家用飛行機を操縦してニューヨークを出發、四ケ月の豫定で南米演奏旅行に出發した、ロサンゼルスを振出しにパナマ、リマ、ペルー、ヴエノスアイレス等で公演することになつてゐるが、彼は非常に飛行機による旅行を愛好し何時でも極めて簡單に出發するのが常で「飛行機の旅行は自分の立てた豫定よりも多くの約束を果すことが出來、又飛行機の操縦は手の筋肉の最も良い運動であり、獨奏する時に非常に役立ち、一擧兩得である」とて音樂家の飛行機利用を推賞してゐる

續篇ばやり
近頃邦畫の傾向

日本映畫界ではこれ迄續篇物や後日物語は前篇ほどヒットしないと言はれてゐたが、最近ではこの定評（？）を覆すに足るだけの見透しがついた爲か、盛んに續篇物の製作が行はれてゐる、先づ松竹には昨年度随一のヒット篇と云はれる「愛染かつら」の續篇が登場更に往年のホームラン映畫「雪之丞變化」の後日譚映畫化が計畫され、日活は昨年好評を博した片岡千恵藏、杉狂兒コンビの「彌次喜太」續篇中仙道の巻をお盆映畫として製作、また昨年度の傑出篇「路傍の石」の續篇製作も計畫されてゐる、東寶映畫は「續綴方教室」「續丹下左膳」「續清水次郎長」と續篇物三本を並べ、近く撮影開始する筈でこのところ續篇ばやりと云ふ珍しい新傾向を見せてゐる

グレース・ムーア日本訪問は延期

一時來朝を傳へられたグレース・ムーアは六月十四日からパリのオペラ・コミツク座に出演契約を結び次でロンドンで舞臺に立つか、その間にフランスで一本映畫に出演する案が立てられてゐる、その後は歸米して十月シカゴ・オペラ座で『トスカ』と『お蝶夫人』を演ずるが、この二つは舞臺では彼女の初演オペラであり、受ければメトロポリタンで再演する豫定になつてゐる、從つて彼女の東洋演奏旅行は今年中は全然プランに加へられてゐない

聖林荒しの透明人間捕る

映畫のメッカ・ハリウッドで一九三五年以來目星しい俳優監督その他映畫關係者の巨大な邸宅専門に荒し廻り警察當局の血眼な追求の網を逃れて平然と犯行を續け透明人間の再來とばかり恐怖されてゐた稀代の賊が漸く惡運つきて捕まつた

名をラルフ・グラハムと云つて、これ迄映畫以上の巧妙な手口を以て、手當り次第に荒し廻り、今日迄驚く勿れ二百五十萬弗を稼ぎ、被害者中には俳優でゲーリー・クーパ、タイロン・パワー、ミリアム・ホプキンス、キャロル・ロンバード監督ではフランク・キヤプラ等といつた錚々たるところが、片つ端から難を受けてゐる

捕つたグラハムは悠然と被害者である俳優達を前にして「あつしはお前さん達のほんの小使位のものを頂戴しただけですぜ、何もそんなに騒ぐことはありませんや」と嘯いてゐる

ビクター演奏團
治安部病院慰問

日本ビクター蓄音機株式會社演奏團一行は十一日午後一時恩賜治安部病院を訪問、約二時間に亘り白衣の勇士を前に慰問演奏を行つた

仙人掌

曙（あけぼの）の梅作姐さん（姐さんと言つても二十三、四才ですよ）が肌身はなさず持つてゐるものに一枚の短册がある「酒の香」と流麗な文字で書き流したものであるが彼女にこれを贈つた人は舞踊界の鬼才石井漠▼いはれを聞いてみると、彼女年若なりしころ、漠の門下生となつて懸命にいそしんでゐたが、家運傾いてやむなく花柳の巷に身を投じ日毎夜毎な自棄酒で過してゐるのが師の耳に入つて…いましめのために贈つて來たものだそうだ▼「お酒を呑みたくなつたら、これを見て我慢するのよ」と殊勝に言つてゐるが、果して言葉通りかどうか▼バーアロマでマダムと衝突、桃色爭議を起して飛び出たルミ、ミキ、マリ子の三人、すつた揉んだと街の話題を賑はしてゐたが、ルミはバーオリエントへ、ミキとマリ子の姉妹は銀座茶苑に落ちついた、バーから喫茶に變つたミキとマリ子『嫌なお客さんの傍へ腰掛けなくてもいゝので都合のいゝこともあるけど好きな人の傍にも腰掛けられないんだからツマンナイワ』とこぼしてゐる

雜音

「子供の四季」を掲げた長春座の初日は物がものだけに威勢のいゝ引き方は見せないが先づ普通並の客足である、十四、十五の日曜祭日續きの日取りに待機すべきであらう▼帝都キネマけふから寫眞替り、デュヴィヴィエのベストテン映畫「舞踏會の手帖」と寶塚少女歌劇の「山の少女」の二本立、お祭り興行は極く上品にゆかうといふ寸法らしい▼これに較べて銀キネは吉野町を控へてゐるだけに右太衛門主演「錦繪江戸姿旗本と町奴」の講談趣味に「紅痕」のお涙頂戴を併映おまけに中山悦子の少女浪曲を配して極彩色番組、眞つ向ふりかざしてのお相手である（これは十三日から）▼新朝日座の「赤垣源藏」と「新しき門」も御同様の趣向、豐劇の「惡太郎」と「一月下の若武者」が先づ水準どころにある番組であらうか▼ひとりキネのみが「槍は錆びても」と「日曜日の戯れ」では封切ものとは言ひながら寂しい次第で、番組難を如實に物語つてお氣の毒である

土曜　庚戌　友引　執　胃宿
五月十三日　舊三月二十四日
東京・本郷・神誠館

●一白の人　兎角鋒先の鈍り易き日萬事終を注意すべし　西と乾と東が吉
●二黒の人　愼み足らざる時は口舌病難を來すことあり　南と西と乾が吉
●三碧の人　進む事のみに氣を奪はるゝ時は失敗すべし　北と巽と南が吉
●四緑の人　事半ばにして緩みを生じ易し目上に問て吉　北と南と東が吉
●五黄の人　殺氣立ちて事を誤まり易き日飲食にも注意　南と西と乾が吉
●六白の人　急功を求めず漸進主義を採るが安全なる日　坤と艮と北が吉
●七赤の人　多少の苦は免れざれども大體成功の日なり　艮と坤と壬が吉
●八白の人　他人の世話事に手を焼くことあり控目安全　南と西と丙が吉
●九紫の人　徐々吉に向つて進み行く日但投機業には凶　巽と東と乙が吉

大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢（郵稅共）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二〇 營業局專用(3)三三〇五

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

親善の翼國都着

日獨空の契りを完成した盟邦ドイツの防共親善機ガブレンツ機は十二日ドイツとしては最初の滿洲國訪問飛行を決行東京―新京間を翔破し同日午後三時二十八分新京飛行場に晴れの車輪を印した

寫眞は1、國都の上空に銀色の巨翼を現はしたガブレンツ機（滿航誘導機上より）2、東京―新京間を快翔して新京飛行場に安着した訪滿ガブレンツ機3、ガ男兒玉滿航社長と握手4、愛機を脊にして出迎への人々に挨拶するガブレンツ男

一般會計追加豫算
一千四百四十萬圓内譯

本年度一般會計追加豫算は大要左の如く本日公布された（單位圓）

△歳入

△總務廳所管（臨時部）
由各特別會計滾入　七三〇、〇〇〇
滾計剩餘金入　一三、八五八、〇〇八
臨時部計　一三、六八八、〇〇八
總務廳所管合計一三、六〇八、〇〇八

△經濟部所管（臨時部）
彩票收入　四〇〇、〇〇〇
臨時部計　四〇〇、〇〇〇
經濟部所管合計　四〇〇、〇〇〇

△交通部所管（臨時部）
飛行場災害復舊費分擔金收入　一〇〇、〇〇〇
臨時部計　一〇〇、〇〇〇
交通部所管合計　一〇〇、〇〇〇
歳入臨時部合計一四、二〇八、〇〇八
歳入總計　一四、二〇八、〇〇八

△歳出

△總務廳所管（經常部）
總務廳　一三七、一九五
恩賞局　一七、三六六
省公署　四〇、〇五五
協和會補給金　一三〇、〇〇〇
經常部計　三二四、六一六

△總務廳所管（臨時部）
營繕費　一、一八九、九〇〇
撥入各特別會計　一、四〇四、六九〇
補助費（補助日本帝國在鄕軍人會費）　一五〇、〇〇〇
臨時協和會補給金　六二〇、〇〇〇
北安省治安工作費　四〇〇、〇〇〇
熱河省國境地帶治安工作費　一、〇〇〇、〇〇〇
臨時部計　四、九六三、五九七
總務廳所管合計　五、二八八、二一三

△治安部所管（經常部）
馬政局　七七、二六三
經常部計　七七、二六三

△治安部所管（臨時部）
補助滿洲軍人後援會費　二三〇、〇〇〇
臨時警備費　三五〇、〇〇〇
裝蹄改善費　六六、五〇七
馬事獎勵費　一、二〇〇、〇〇〇
馬疫防止費　二六〇、九〇二
臨時事件費　一、〇七三、一九八
馬事處理費　九七、〇三九
裝蹄講習所用地收買費　一三、四〇〇
臨時部計　三、三二一、二三四
治安部所管合計　三、三九八、四九七

△民生部所管（臨時部）
補助費（補助在滿學校組合聯合會費、補助滿洲勞工協會費）　一、三八八、三五五
民生部所管計　一、三八八、三五五

△産業部所管（經常部）
家畜檢疫所　三三、〇七二
經常部計　三三、〇七二

△産業部所管（臨時部）
産業團體助成費（補助優秀代用品展覽會費、補助滿洲能率協會費）　一〇、八〇〇
增殖費　五二四、四三二
（種子配給損失補償費）　五五八、七〇〇
家畜防疫費　六二〇、〇〇〇
補助開拓青年義勇隊費
補助技術員養成及訓練費（補助日滿技術工養成費、補助立命館高等工科學校費、補助滿洲鑛工技術員協會費）　一、三五〇、三六〇
舊北鐵財産接收費　二四、七二八
臨時部計　二、九八〇、二〇〇
産業部所管合計　三、〇一三、三三二

△經濟部所管（臨時部）
彩票費　四八一、五八〇
臨時部計　四八一、五八〇
經濟部所管合計　四八一、五八〇

△交通部所管（臨時部）
航空費　四五〇、〇〇〇
地方土木費　一九七、七三六
舊北鐵財産接收費　一二〇、三六七
臨時部計　七六八、一〇三
交通部所管合計　四七一、八八九
歳出經常部合計
歳出臨時部合計一三、九六六、一一九
歳出總計　一四、二〇八、〇〇八

特別會計法改正

北邊振興特別會計設置に伴ふ特別會計法の改正は十三日左の如く公布された

△特別會計法中左の通改正す

一、第一條中「金鑛精錬事業會計」を削り「開拓事業會計」の次に「北邊振興會計」を加ふ

二、第五十二條の次に左の一條を加ふ

第五十二條の二　本會計の毎年度收納濟歳入額より支出濟歳出額を差引きたる殘額は之を當該年度一般會計の歳入に繰入るべし

四、第百條の次に左の一節を加ふ

第廿三節　北邊振興會計

第九十八條　北邊振興特別會計は北邊振興事業に關する會計とす

第九十九條　本會計に於ては公債募集金、借入金其の他の諸收入を以て其の歳入とし北邊振興事業費公共團體に對する事業資金の貸付金其他の諸費用を以てその歳出とす

第百條　第十八條及第卅條の規定は本會計に之を準用す

國境建設準備費

政府は目下國境建設の具體的方法を研究中であるが、取敢へず右準備費として百萬圓を追加豫算として計上、哈爾濱學院接收に伴ふ經費その他一十四萬圓と共に諸般の手續を了し十三日公布した

△司法部所管（經常部）
經常部計　四一、三九一
司法部所管合計　四一、三九一

△産業部所管（經常部）
産業本部　二二、〇三九
經常部計　二二、〇三九
産業部所管合計　二三、〇三九

△經濟部所管（經常部）
稅關　五七、九二〇
各項支出款　一、三九五
經常部計　五九、三一五
經濟部所管合計　五九、三一五

△交通部所管（經常部）
觀象台及觀象所　四四、五〇二
經常部計　四四、五〇二

△交通部所管（臨時部）
觀象機器設備費　六五、五一四
臨時部計　六五、五一四
交通部所管合計　一〇〇、〇〇六
歳出經常部合計　一、八〇四、二一二
歳出臨時部合計　六、七五五、四六〇
歳出總計　八、六三九、六六八

特別會計追加豫算

本年度特別會計追加豫算次の通り（單位圓）

△總務廳所管北邊振興特別會計

歳入　臨時部
由國債金特別會計滾入　四六、四二一、〇七四
臨時部計　四六、四二一、〇七四
總計　四六、四二一、〇七四

歳出　臨時部
北邊振興費　三三、八二一、一七四
北邊振興事業費貸款　七、五九九、九〇〇
準備金　五、〇〇〇、〇〇〇
臨時部計　四六、四二一、〇七四
總計　四六、四二一、〇七四

△經濟部所管專賣作業特別會計

歳出　經常部
專賣作業費　二八五、四八六
經常部計　二八五、四八六
臨時部
撥入一般會計　一、一一〇、〇〇〇
臨時部計　一、一一〇、〇〇〇
總計　一、三九五、四八六

△交通部所管郵政特別會計

歳入　臨時部
剩餘金滾入　二四四、四九六
臨時部計　二四四、四九六
總計　二四四、四九六

歳出　經常部
郵政費　一四四、六六二
各項支出款　四、六〇五
經常部計　一四九、二六七
臨時部
撥入一般會計　八六、〇〇〇
郵政管理局
營繕費　九、二二九
臨時部計　九五、二二九
總計　二四四、四九六

△總務廳所管國債金特別會計

歳入
國債金收入　四七、二七一、〇七四
總計　四七、二七一、〇七四

歳出
國債金支出　四七、二七一、〇七四
總計　四七、二七一、〇七四

△科學試驗事業特別會計

歳入　經常部
由一般會計滾入　一七、八九七
作業收入　五六四、五五〇
雜收入　一二、九四六
經常部計　五九五、三九三

臨時部
由國債金特別會計滾入　八五〇、〇〇〇
臨時部計　八五〇、〇〇〇
總計　一、四四五、三九三

歳出　經常部
馬疫研究所　一二九、五五三
獸疫研究所　五三四、六八八
各項支出款　三一、一六九
各項發還款　一、〇七〇
經常部計　六九六、四八〇
臨時部
機械設備費　三五六、九九八

撥入國債整理基金特別會計　一〇、六二五
撥入一般會計
臨時部計　七五〇、四一〇
總計　一、四四五、三九三

△産業部所管國有林業特別會計

歳出　經常部
森林費　一四三、九六六
各項支出款　八、六二八
經常部計　一五二、五九四
總計　一五二、五九四

△經濟部所管鐵路國債特別會計

歳入　臨時部
由前年度撥入金　八七一、五九三
臨時部計　八七一、五九三
總計　八七一、五九三

歳出　臨時部
南滿洲鐵道株式會社交付金　八七一、五九三
臨時部計　八七一、五九三
總計　八七一、五九三

二億圓を分割發行
北邊事業公債法公布

北邊振興事業資金に充當するため政府は公債二億圓を順次分割發行することゝなつたが右に伴ふ公債法を十三日左の如く公布した

北邊振興事業公債法

第一條　政府は北邊振興事業の資金に充つるため二億圓を限り漸次公債を發行することを得

第二條　本公債は北邊振興特別會計の負擔としこれに受入れ處理するものとす

第三條　本公債の發行價格、利率その他必要なる事項は經濟部大臣これを定む

振興工作に伴ふ六年度追加豫算

政府は本年度北邊振興工作遂行のため左の如く康德六年度歳入歳出追加豫算を定め、本日之を公布した、其の款項目の金額は次の通り（單位圓）

「歳入」

△總務廳所管（臨時部）
特別會計滾入　一、一八六、〇〇〇
歳計剩餘滾入　七、四五三、六七八
總務廳所管合計　八、六三九、六七八

「歳出」

△總務廳所管（經常部）
省公署　九〇五、〇一五
市及縣公署　八三、二五四
協和會補助金　四〇、一一〇
經常部計　一、〇三七、三三九

△總務廳所管（臨時部）
營繕費　二、八〇八、一〇〇
撥入各特別會計　七四五、三六七
臨時協和會補給金　三四三、〇〇〇
臨時部計　三、四四三、四六七
總務廳所管合計　五、一九〇、七九六

△治安部所管（經常部）
警務費　二九二、八三〇
指紋管理局　六八、三三三
省及縣旗警察費　一八一、八八〇
經常部計　二七九、四三五

△治安部所管（臨時部）
臨時警備費　二、九四六、六九六
臨時部計　二、九四六、六九六
治安部所管合計　三、二二六、一三一

△司法部所管（經常部）
法務費　四一、三九一

課金納入歩上げ
天津租界當局聯銀券に妨害態度

【天津十二日發國通】英佛兩租界は單に抗日共産分子の溫床なるのみならず、わが對支政策を陰に陽に阻害し反日共産分子の取締りにつきわが方と協力を誓ひながらその誠意を示さゞるのみならず北支の法定通貨たる聯銀券の流通を故意に阻害せんとしてゐる、即ち英佛兩工部局では最近またま聯銀券の法幣に對するプレミアム增大を理由に突如去る五月十日より兩租界内碼頭稅、その他の一般課金に對して聯銀券による納入は三割歩上げを通告して來た、英佛兩租界に關係を有する日本人商社では大いに憤慨し一致團結して兩租界當局の反省を促すとゝもに場合によつては右賦課金の正金銀行供託を行ひ不拂ひを決行する意向であり、わが總領事館當局に對しても斷乎たる處置を要望してゐる

重慶市長罷免

【香港十二日發國通】重慶來電によれば重慶市長蔣志澄は重慶の人口疎散を行つた結果過般のわが爆撃による被害を大ならしめたとの故をもつて責任を問はれ遂に十日附で罷免され後任は成都行轅主任賀國光が任命された

森川體協書記滿洲國入りに決定

【東京國通】體協の書記森川正氏は今回滿洲國體育聯盟中央事務局書記に就任することになり廿日東京發任地に向ふ

大村滿鐵總裁

【神戸國通】大村滿鐵總裁一行は十二日正午神戸出帆の日滿連絡船黑龍丸で歸任の途に就いたが同船では貴族院議員滿洲皇軍慰問班小池正晁男外四議員及び黄海經濟聯盟第一回總會に出席の複並神戸商工會議所會頭菊也副會頭も出發した

人事往來

▲二宮貞氏（大日本製糖社員）十二日來京國都ホテル
▲小菅淺之亟氏（柏原洋紙店員）同
▲坂本亮氏（同）同
▲宇田一氏（官吏）同
▲速水範衞氏（會社員）同
▲河井田義臣氏（滿洲航空社員）同
▲石原不二雄氏（渦谷商事）同
▲佐藤東兵衞氏（清水工業所）同
▲藤本誠氏（滿洲航空社員）同
▲田邊隆二氏（日本電々社長）同滿蒙ホテル
▲山本廣氏（同常務）同
▲高木三郎氏（元宮内省秘書官長）同
▲深水清氏（會社員）同中央ホテル
▲鳥井淨吉氏（同）同
▲小崎長八氏（滿炭社員）同
▲椎木崇吉氏（鐵工業）同
▲孫田澤三氏（興安産業公司）同

偶語

惡性インフレが國と國民を食ひ荒す慘ましさは大戰後のドイツの例で誰も知つてゐる筈だ▼デパートで物を買ふのに手の切れるやうな百圓札を投げ出し▼藝妓を總揚にして底拔け騷ぎをやる連中は金があつてやるのだから止むを得ない▼一日働けば五十圓最低賃金で十圓以上といふのであつて見れば金使ひの荒いのも當然である▼インフレを防止するために公定價格制が必要であるやうに軍需品價格を引下げることも馬鹿使ひを防止する一つの策であらう▼滿洲に特殊會社といふのがあるがこの特殊會社員の中には▼鼻向けならぬ官僚風を吹かして一般民衆のヒンシユクを買つてゐるのが多分にある▼かういふ手合ひに限つて會社を食つてゐる齒の强い奴が多いやうだ上司はご注意が肝心

社説
獨逸記者團を歡迎す

朋あり遠方より來る亦悦しからずやとは東洋の古言である。きのふ友邦獨逸國ガブレンツ男一行の翼の使節を迎へたわれ〳〵は、けふまた同國より來つた新聞記者團一行を迎へる。われらは殊に同じ職任に在るものとして衷心より一行に對し歡迎の意を表せざるを得ない、一行は親しく日本を見た後に滿洲國を訪れたのであるが、その視察の結果はやがて獨逸諸新聞紙上に於いて報告されるであらうし、これによつて友邦國民の日本並びに滿洲國の實狀に對する認識は愈よ深きを加へることであらうから、われらはその成果に大いに期待し得ることを一層歡びたいのである、まことに先づ知ることは親しむことの始まりであり、眞の親善提携の强化は正しい認識を有して後にはじめて可能なことである。われわれは遙る遙る來訪せる今次記者團の一行がよく躍進滿洲國の實狀を見その將來に對して見透しを持ち歸らんことを希望したい。

もとより滿洲國は若い國である。これから伸びてゆく國である。しかし或る點に於いては大戰後の窮迫した狀態から力强く立ち上り現在の發展にまで國步を進め來つた獨逸國の事情とも相似た點もあるであらう。これらの點は一行の諸君も特に興味を持たれるところだと思はれる。そしてまた何らかの點に於いて指導なり注意なり諸君が氣付かれる點があるならば忌憚なくこれをわれらに語り訓へていただきたいと思ふ。われらは喜んでこれを聽くであらう。

注意さるべきことはいま日本はこの大陸に於いて前古未曾有の規模を以てなされる聖戰を遂行しつゝある。これは言ふまでもなく容共抗日を敢へてして顧みるところのなかつた蔣介石政權の暴逆から捲き起された事變なのであるが、今やそれは長期建設戰となり日本は東亞の指導者としてこゝに新しき秩序を建設し堅く搖ぎなき防共の陣を布き以て世界の文化と平和のために貢獻せんとしてゐるのである。それは恰も獨逸が歐洲に在つてなさんとしつゝあるところと相應じてゐる。それ故にわれらは今後に於いてもますます友邦との聯繫を密にし堅く手を握りあつて相互共通の大目的に向つて邁進せんとするものである。われらのこの信念は一行がこれを實際に見てやがて歸國された上はひろく國民に告げていただきたいところである。それにこの大規模な戰爭を遂行しつゝ日本國內に些かの不安もなくまた大滿洲國に於いては平和安寧を樂しみつゝ着々と各部門に於ける建設の事業を押し進めてゐるのである。かかる實狀も一行がよく見て行かれんことを希望するものである、一行を歡迎しつゝ以上希望する點を[illegible]した次第である

猛爆に敵兵右往左往
猛追擊の日章旗
江北戰を空から見る

【〇〇基地にて十一日國通】江北戰野を血に染めて展開された至妙極まる敵廿ケ師の潰滅戰も十一日はクライマックスに達し包圍圈を壓縮せるわが軍は西部大別山中で最後の大潰滅戰を行ひ陸の荒鷲は終日敵の頭上を亂舞息もつかせぬ反復爆擊を浴せ包圍する敵に止めを刺した、記者はこの猛鷹下田部隊の一機に搭乘、空陸相俟つ立體的の潰滅戰と敵十五萬最後の苦悶を觀戰した、記者の同乘した下田部隊堤新中尉（愛知縣犬山出身）指揮の一隊は午後三時〇〇基地を飛立つて一路戰場上空に向つた、天氣は曇りて寒さが身に泌みる快翔二時間、足下は雄大な山岳地帶、瞳を凝らすと山襞に日章旗が見へ砲煙が相次で山間に起る

信陽西方約二十里西部大別山の峻嶮を舞臺とする戰場である、わが砲煙が見へ續いて前面の山に爆煙が上ると山腹に停止してゐた日章旗がどんどん山頂に上つてゆく、敵上空ではすでに秋山部隊の荒鷲が一機々々餌をうかゞふ鳶のやうに急降下しては爆彈を落すが一隊は敵九ケ師が必死の抵抗を試みてるといふ棗陽東北十五里の〇〇を襲つたが早くも敵軍はわが猛爆に潰滅した後なので即刻目標を轉じ更らに北方約十里敵最後の據點たる〇〇を猛襲した、城壁に圍まれた眞四角な街で狼狽した敵が屋內に逃込む姿が見える、忽ち先頭堤機が大きく兩翼を搖つたと思ふと眞一文字に市街目指して舞下り一彈を落せば記者同乘の柿本光男曹長機（熊本縣立野出身）が續いてダイビング更らに早田曹長機、板井準尉機と縱橫無盡の反覆ダイビングでた

十分後には市街は爆煙で覆はれ各所には猛烈な火の手が上る柿本機は連續六回の急降下爆擊を行つたが內一彈は道路上を疾走中の敵トラック隊に命中、トラックが空中に吹飛び支那兵が四散するのが痛快に眺取されたわが猛爆に城內外を右往左往する敵の姿は約五百、何れも連續爆擊で消飛び廿分後には敵最後の據點も火の海と化したので一隊は悠々上空で編隊を整へ再度地上部隊が潰滅戰を展開中の山岳地帶に飛び戻つたさしもの大包圍圈もわが目覺しい進擊の結果午後五時半直經わづか〇里に壓縮、彼我の姿こそ判然と見えぬが日章旗の位置から見て敵の運命正に窮まらんとする情景で、わが荒鷲は何れも步兵部隊の勞苦に空高く敬意を表して歸還した

敵將湯恩伯
包圍網中で彷徨

【〇〇十一日發國通】十日棗陽附近における敵捕虜の言により湯恩伯は今なほわが包圍圏內を彷徨してゐることが確實となつた、即ちわが南部、近藤、古閑、山田各部隊が八日應山、襄陽公路上の要衝〇〇を占領して同公路を遮斷するや棗陽にあつて督戰指揮をとつてゐた湯恩伯は同手兵八十九、百廿七、百廿二、百八十一の四ケ師とゝもに棗陽を退却し西北方より襄陽に向つて脫出せんとしたが、敵退路遮斷の後息をもつかず北進した南部以下の各部隊のため棗陽北方廿キロ附近で捕捉され手兵四ケ師は擊滅的打擊を受けて潰亂し、湯恩伯僅かに身をもつて東方に脫走、その少佐參謀、副參謀等部下多數がわが軍の捕虜となつた、湯恩伯の逸走を知つたわが軍は更に東北方に急進して九日夜より十日終日にわたり棗陽北方五十キロ寺莊、湖河鎭の線において折柄敗走中の敵九ケ師を再び捕捉潰滅し敵死體の山を築いたが、湯恩伯は更に追はれて西方に遁入、わが包圍圏の深みへ陷つたものである

西大別山系
ひた押しの猛進

【〇〇十一日發國通】應山、浙河市方面より西大別山系深く敗敵密集地帶に突進中のわが澤山、寺岡、山口、松枝、鈴木の各部隊および愛甲、川俣、加藤、間宮、金田、吉川の各部隊は十日〇〇附近で握手に成功するや山を越え谷を渡り五十數キロに亘る水も漏らさぬ陣翼を形成し、十一日朝來石井、早間田兩鐵牛重隊星快速部隊を先頭にひた押しの猛進を續け、敗敵潰滅中であるが、わが當面には八十九百十、百九十三、百九十四の各師が刻々潰滅の淵に追込められてゐる

人口疎散を又企圖
成都防空對策に躍起

【香港十一日發國通】成都來電によればわが爆擊による重慶の被害は意外に甚大であつたゝめ狼狽した蔣政權は今更ながら成都の防空施設對策强化を考慮しつゝあり、その第一段として成都行營は目下人口疎散問題を考慮中で疎散費用として蔣介石から行營主任賀國光に三十萬元が委託されたと傳へられる、行營は疎散地區治安維持に關する規則を近く公布する筈であるがこのほか防護團員の訓練を行ひ又城外に通ずる道路を取擴げる等日本軍の空襲近しと見て防備訓練に躍起となつてゐる

【上海十二日發國通】わが重慶猛爆以來奧地の動搖は甚しきものがあるが、成都來電によれば成都では早くもわが荒鷲の爆擊目標となるを察し市民の撤退命令を發した、それによれば、一般市民は五月末日までに、貧民は六月十日迄に成都より撤退を强要され、政治機關その他諸團體は五月十五日までに市外に移轉するやう規定され、またそれを目的に三十萬元の經費をもつて六月五日迄に各種防空施設を完了する手筈であるといはれるが、長沙、昆明兩市內の大半は火災に失はれ重慶、要安はわが荒鷲の猛擊の俎上にのせられ、更に今回四川の首都にして重慶と並び稱せられる名邑成都の市民流散するにおよんで蔣政權側の大都會は殆んど全くその影を沒する譯である

山西共産軍肅淸
わが猛擊に完全屈服

【北京十一日發國通】山西省北邊に屏立する一萬尺の靈山五臺山を中心に滹沱河以北より繁峙、靈邱地區にかけて蟠居する賀龍の率ゐる共産軍第百二十師および中央軍新編第二師の剿滅を期するわが軍は去る八日早曉を期して一齊に行動を起し南方五臺方面よりは佐々木、蚊野各部隊が峻嶮をぬいて北上、加納部隊はまた敵の主要據點たる佛都臺懷鎭に向つて南下を續け疾風の如く夜襲を敢行して次々と敵據點を擊破、九日早くも大包圍網を完成した、敵はわが一擊を受ける前に既に浮足立ち全く戰意を喪失して蔣介石が山西省內で企圖した最後の四月出擊も空しく或は我急追擊に四分五裂となり、或は戰はずしてわれ先に逃走したゝめわが軍は作戰開始以來わづか四日の十一日午後二時五臺最後の據點たる臺懷鎭に突入輝しき戰果を收めた、かくて四月出擊を蔣より命ぜられながら躊躇して天嶮を唯一の恃みに五臺地方に立籠り同蒲線を脅さんとした賀龍軍も遂にわが軍の進擊に遭つてひとたまりもなく屈服山西北部肅淸は今や完成したのである

共産軍劣惡暴露

【北京十一日發國通】今次の五臺作戰に脆くもわが軍のため敗戰の憂目にあつた共産軍第百廿師の賀龍は毛澤東、朱德に次で共産黨將領としての名聲をもち、又その麾下も精銳として知られてゐる、しかるに今次事變における共黨軍は常に第一線に立つて日本軍と戰ふことを嫌ひ常に後方にあつて中央軍、雜軍を第一線に置き直接はゲリラ戰術の指導を專らに行つて來たので、その主力とも云ふべき第八路軍をはじめ賀龍軍は一度も日本軍と正面切つての戰鬪をしたことはなくたゞ宣傳だけはお手のもので「われわれ中國隨一の强兵である」とその政治意識の旺盛と裝備の優秀なことを誇つてゐたものであつた、ところが今回の五臺作戰において共産軍においてもその人ありと知られた猛將賀龍の率ゐる第百廿師は天嶮を恃みながらわが猛擊にひとたまりもなく潰え臆病風に吹かれて戰ひらしい戰ひすら交すことなく四分五裂となり醜態を曝し共産軍の本質が如何に劣惡なるものかを如實に示した

歸順匪李朗警廣東デルタ區警備

【廣東十一日發國通】去る二月新造（廣東東南約十キロ）を占領したわが吉田部隊はなほ同方面に在つて抗日態度を棄てなかつた李朗警を頭目とする約五百の匪賊に對し絕えず宣撫工作を施した結果頭目李はつひに四月中旬わが軍に歸順を申出たので吉田部隊長は直ちにこれを容れ機銃二十小銃四百五十、彈藥十一萬發の武裝解除を行つたがその後わが軍の恩威に感激した李朗警は吉田部隊長に懇願部下を率ゐて李部隊長と名づけわが軍に協力、日夜デルタ地區の警備に當つてゐる

兵站輸送の任果し
夏川中尉戰死
命日に狀況判明す

【〇〇にて十一日發國通】山西省東部沁縣北方地區の陝西軍潰滅戰に涙の輸送を續け後方部隊の花と散つた、わが緒方部隊夏川富藏輜重兵中尉（滋賀縣出身）の壯烈な最後が一ケ月を經た今日十一日の命日に〇〇本部に齎らされ〇〇部隊長以下戰友の悲憤の涙をそそつてゐる

去る四月十一日敵の據點南關鎭を目指す佐々木、山口、淸田、松井各部隊の後を追つて糧秣の輸送に當つてゐた、緒方部隊は邢縣の東南二十キロの磐蛇村附近でブツリと前線部隊との連絡を絕たれ、緒方部隊の副官であつた夏川中尉は僅か〇名の兵を率ひ乘馬で前線部隊との連絡に馳けつけ、前線部隊に不自由させてはならぬと部下を勵ましつゝ拍車をいれて急いだが、十一日午後二時頃磐蛇村を離れて間もなく、兩側の山地から七、八百の敵遊擊隊がばら〳〵と現はれ機銃の掃射を浴せて來た、中尉は失敗つたと思つたが既に遲かつた胸部に三彈、兩手に十數彈腰部にも數彈を受けて馬上から轉げ落ちたが氣丈な中尉は鮮血に塗れながらも氣を引締め一名の部下を後方の本隊に、他の一名を前線部隊に夫々血路を開いて連絡に走らせ自らは傷いた不自由な手に軍服の衣囊を探つて鞄を開け、秘密書類から日記、手帳、手紙に至るまで悉く燒捨て、殘る〇名部下とゝもに群る敵中に突込んだ

〇名の部下が彈丸盡きて天皇陛下萬歲の聲もかすかに悲愴な最後を遂げたのを見屆けた中尉は「俺が最後か」と部下の死屍の上に倒れかゝつた、この時前線部隊の應援隊が馳せつけ、激戰暫時、敵はわが應援隊により山中深く遁入した戰友の死屍の上に倒れた夏川中尉は抱き起されて再び意識を恢復し前線部隊將士の手を固く握り「糧秣を屆けるぞ」と一言云ひ殘して遂に壯烈な戰死を遂げたのであつた

洪厦門總商會長
テロ漢に狙擊され重傷

【厦門十二日發國通】親日支那人厦門總商會長洪立勳氏は十一日午前十一時共同租界たる鼓浪嶼龍頭街同雄呉服店にて抗日テロ漢に拳銃で狙擊されたれ左肺貫通銃創を負つた、洪氏は直ちに救世病院に擔ぎ込み手當中であるが生命危篤である

海軍當局の聲明

【厦門十二日發國通】厦門のわが海軍當局では抗日テロ事件を重大視し直ちに適宜處置を執り左の如く聲明と佈告を發した

△厦門〇〇隊指揮官聲明

昨十一日午前厦門總商會々長洪立勳は鼓浪嶼においで抗日テロ團のため拳銃で狙擊を受け重傷を負ひ生命危篤に陷る、右事件は恰も第〇艦隊司令長官は數名の幕僚を從へ事前帝國總領事より租界當局に通告し鼓浪嶼島視察中に發生せるをもつて本職は艦隊長官守護の目的を以て直ちに小部隊の陸戰隊を鼓浪嶼島に派遣し犯人の搜査逮捕を開始せり右は全く艦隊司令長官保護の必要に基く自衞權の發動にして今日までわが總領事を介し在島抗日分子及び大陸より潛入中の敵軍便衣隊の嚴重取締りを要求しあるに拘らず今回の事件發生せることと並に事件直後工部局の犯人搜査及び警戒振りを見るに全く誠意なき事實などに鑑み當然の處置といふべし

△厦門〇〇隊佈告

わが陸戰隊今回の行動は抗日分子根絕にあるをもつて流言に迷はされ動搖すべからず、殊に鼓浪嶼島より避難するは却つて抗日分子の逃亡と誤認せられ不慮の事故發生し易きをもつて市民は安居樂業を旨とし厦門と交通する場合は正規手續きを經たる後なるを要す

右佈告す

五月十一日

ユーゴー外相
防共參加を表明
正式參加六月上旬か

【ローマ十一日發國通】ユーゴースラヴィア攝政ハウル殿下に隨行してローマを訪問中のマルコヴィッチ・ユーゴー外相は十日午後ヴェネチア宮殿にムッソリーニ首相訪問、チアノ外相も列席してイタリー、ユーゴー兩國關係の調整策につき重要協議をとげたが、確聞するに右會談においては特にユーゴースラヴィアの防共協定參加問題が討議されマルコヴィッチ外相はユーゴーが防共協定に參加する意志がある旨表明ししたいはれる、パウル攝政殿下は近くドイツを訪問せられる豫定で今後の防共協定參加はその際最後的決定をみるべく正式參加は六月上旬となるものとみられてゐる

ム首相近く獅子吼

【ローマ十一日發國通】ムッソリーニ首相は佛伊國境方面におけるイタリー軍の動員狀況を視察するため來る十六日北イタリーのトリノに赴くが、ムッソリーニ首相はこれを機にトリノで歐洲政情の危機に對處するイタリー政府の確固たる態度を表明する獅子吼を試みることゝなつた、首相は右演說で今次の獨伊軍事同盟が何等攻擊的なものではなく全く防禦的な性質をもつものに過ぎない所以を闡明するとともに平和獲得への既定方針を飽くまで放棄しない旨を言明し、特にポーランド問題に關してはドイツとの緊密な協力の下にポーランドの反省を促し、更に佛伊問題でフランスの反省を求めるであらうと豫想されてゐる

獨、ボ通商協定

【ラパス「ボリヴィア」十日發國通】ボリヴィア政府は十日ドイツ政府との間にバーター制による通商協定に調印を了した旨發表した、新協定はボリヴィアの石油その他原料品と總額四百萬マークのドイツ商品との物々交換を規定した模樣である

コ藏相も訪伊

【ローマ十日發國通】ガフェンコ外相のイタリー訪問に引續きルーマニア藏相コンスタンチネスコ氏もローマを訪問することゝなり十一日午前八時ローマ着の豫定である、コンスタンチネスコ藏相はローマに數日間滯在の上イタリー、ルーマニア兩國間の經濟關係改善に關し協議するが、一九三八年イタリー、ルーマニア協定を改訂し兩國の貿易增進特にバーター制による石油と線製品の交換を圖るのが兩國交涉の眼目とみられる

主計處異動

古海主計處長外遊中職務代理に飯澤理事官を起用することゝなり、これに伴ふ主計處科長異動を十二日左の如く發表した

・總務廳理事官　飯澤重一
總務廳主計處長職務代行を命ず

總務廳參事官　內田常雄
兼任總務廳理事官（簡二）總務廳主計處特別會計科長を命ず

總務廳理事官　松崎健吉
總務廳主計處一般會計科長を命ず

內田參事官特別會計科長に

飯澤主計處特別會計科長の營繕需品局長榮轉に伴ふ後任についてはかねて政府當局に於て愼重人選中のところこの程內田企畫處參事官を拔擢起用することに內定、近く正式發令を見る筈

津島日銀副總裁

【東京國通】津島日銀副總裁は來る廿三日東京出發、廿六日京城で開催される朝鮮金融團體大會に出席後約一ケ月の豫定で滿洲、北支、蒙疆各地を視察することゝなつた

北邊事業公債法

北邊振興事業資金に充當するため政府は公債二億圓を順次分割發行することゝなつたが右に伴ふ公債法を本日左の如く公布した

北邊振興事業公債法

第一條　政府は北邊振興事業の資金に充つるため二億圓を限り漸次公債を發行することを得

第二條　本公債は北邊振興特別會計の負擔としこれに受入れ處理するものとす

第三條　本公債の發行價格、利率その他必要なる事項は經濟部大臣これを定む

遞信人民委員更迭

【モスクワ十日發國通】ソヴィエト最高會議幹部會は十日遞信人民委員の更迭を決定、現人民委員マトヴェイ・ベルマンの後任としてイワン・ペルシスキンを新遞信人民委員に任命した旨發表した

遼陽忠靈塔
廿八日竣工式

日露戰役及び滿洲事變に戰歿の英靈一萬四千九十五柱を祀る遼陽忠靈塔はかねて移轉改築工事中であつたがこの程竣工を見たので愈々來る五月廿八日午前十一時より竣工式を擧行引つゞき同午後六時から遷座式を行ひ翌廿九日は午前十一時から臨時大祭を執行することになつた、なほこれと同時にかねて建設中の軍犬忠魂碑除幕式及び記念館の開館式も行はれるが大祭當日は大祭の狀況を全日滿に放送する

歸還飛行の日程

【東京國通】イラン國の御慶事に晴れの奉祝飛行の使命を果したそよかぜ號は來る十五日テヘラン發、東京への歸還の途につくが、スケジュールは左の通り[illegible]

十五日テヘラン[illegible]ト、十六日バク[illegible]スラ、十七日バ[illegible]チ、十八日カラ[illegible]ッタ、十九日カ[illegible]ラングーン、二[illegible]ーン―バンコッ[illegible]廿二、廿三日バ[illegible]在、廿四日バン[illegible]東、廿五日廣東[illegible]日廣東―臺北[illegible]東京

秋山沼本[illegible]
ナイチンゲール[illegible]

【東京國通】澁谷[illegible]字病院看護婦長秋[illegible]と同産院の看護婦[illegible]さんの二人が今度[illegible]る最高名譽である[illegible]ス・ナイチンゲー[illegible]イチングールの生[illegible]の十二日ジュネー[illegible]際委員會から授與[illegible]になつた、秋山さ[illegible]んも多年白衣の天[illegible]仕の生活を續け、[illegible]かつて滿洲事變の[illegible]者として表賞され[illegible]は現在〇〇にあつ[illegible]兵のために涙ぐま[illegible]してゐる

石炭の配[illegible]
統制强化

【東京國通】商工[illegible]九月輸出入品等臨[illegible]基き石炭配給統制[illegible]同十月五日改正省[illegible]特殊配合炭及輸入[illegible]物用コークス炭、[illegible]原料炭の配給統制[illegible]來たが、最近石炭[illegible]圓滑となつたので[illegible]今回現行石炭配給[illegible]改正することゝな[illegible]子は左の如くであ[illegible]みならずボイラー[illegible]炭の配給統制も行[illegible]る、即ち之等の石[illegible]部門の大口需要家[illegible]溜めを行ふに至つ[illegible]が不圓滑となつて[illegible]て大口需要を削減[illegible]給並に配給の統制[illegible]

一、現行石炭配給[illegible]昭和石炭のみを[illegible]の指定團體とし[illegible]るが、今回更に[illegible]アウトサイダー[illegible]として認め全國[illegible]制を行ふ

大村滿鐵總[illegible]

【東京國通】大村[illegible]十一日午後一時特[illegible]東京驛發歸任の途[illegible]船十二日神戶出帆の[illegible]十五日大連着の[illegible]又佐々木副總裁は[illegible]三時東京驛發門司[illegible]裁と落合ふ豫定

大垣經理部[illegible]
理事昇格發[illegible]

佐藤副總裁の昇格[illegible]後任理事の補充に[illegible]總裁の手許に於て[illegible]であつたが、既報[illegible]理部長大垣研氏の[illegible]十日附を以て發令[illegible]後任經理部長には[illegible]長木村常次郎氏の[illegible]模樣である

故黑井技正[illegible]

皇帝陛下には十一[illegible]民生部技正黑井忠[illegible]保健衞生行政に盡[illegible]治外法權撤廢の業[illegible]た生前の功績に對[illegible]を以て左の如き有[illegible]御沙汰があつた

敍勳三位景雲章[illegible]　黑井忠一

聯銀券對法幣値下で 北支の物價騰貴
遂に經濟警察の發動

北支に於ける物價高は最近一ヶ月の間に小麥粉、砂糖、綿糸布、煙草等の生活必需品乃至は嗜好品など全般的に四割から六割に及ぶ昂騰をなし第三國からの輸入品も騰貴の一路を辿りつゝあり北支那民衆の安居樂業を脅かし治安工作にも惡影響を及ぼすものとして關係當局に於ては種々對策に腐心しつゝあり、殊に北支の物資流入の關門たる天津では總領事館經濟課が中心となり經濟警察の活動に乘出すことになつた、右物價高について大連の某有力者筋への入電によれば、その重要原因は聯銀券の對法幣値下りによるものと云はれ法幣人氣高の蔭には某御商大手筋が四月中旬頃より小麥買占めのため法幣約三十萬圓を買入れたとの噂が流布されたことによるもので右御商は小麥類の不足に惱む滿洲方面の苦痛を緩和せんとする目的のために買付資金として如上の法幣を買入れたものと解される、何れにしても現在の法幣對聯銀券との關係並にそれによる貿易の變調は近く何等かの形に於て自制されねばならぬ

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

商工公會に問ふ（各業者代表）

新京商工公會の賦課金について新京の三業組合、料理店、飲食店、カフエー各組合が擧つて納金を拒絕してゐる、無論過怠とも言へるだらう、然し組合としては之について重大な疑問を持つものだ、茲に公會の確たる回答をして貰ひたい

第六章　事業及其の執行第一節　通則

第三十八條　本商工公會は其の目的を達する爲左の事業を行ふ

一、商工業に關する連絡調整

この內容、意義について吾々が御世話になるのはどんな事か、藝妓や酌婦を營業の根本としてゐるものにどんな連絡調整をなさるか？

二、商工業に關する調停又は仲裁

これも藝酌婦の爭を解決するものと想ふ、恐れ乍らと樓主と從事員が公會のお白洲に出で爭を解消される意味か？

三、商工業に關する通報

此れもどんな內容の通報か吾々に判らぬ、指示を乞ふ

四、商工業に關する指導

土地の賣買や金貸の商賣を業者はやつてゐるぢやなしどんな事を指導されるか、商賣の事ならコッチが專門家で御座る

五、商工業に關する仲介又は斡旋

從業員の仲介斡旋は總て公認の紹介がある、若し公會は藝者の仲介斡旋をされるものなら吾々は天來の福音だ、藝者や酌婦は何百人あつてもよい、一つ仲介を賴む

六、商工業に關する證明又は鑑定

之れもどんな證明をされるのか、身分證明か、性質の鑑定か

七、商工業に關する調查

滿洲の花柳界の景氣、不景氣を調べて貰ふか

八、商工業に關する造營物の設置又は管理

昨今建築難に陷つてナヤンで居る吾々は家を造へて貰へばこれも天來の福音だ、管理は御免蒙る

九、其の他商工業の改善發展を圖るに必要なる事業

之れも遠い話であらうが若し適切な御意見があれば承りたい

以上は公會定款の機構の吾々が御厄介になる條項だ、其の他何等の發動するものはないと想ふに公會は社會の複雜した商工業者の內容を檢討せずして單に商賣してゐるから、公會の資格者として賦課するのは間違つてはゐないか、未だ未だ他にもある筈だ、吾々は定款は死法と考へる、若し商工會は生かすとならば何時でも御厄介になれるだらう、明答を望む

田邊日本電信電話社長來京

日本電信電話工業會社（資本金二千萬圓）では今回滿洲電々社の國內一部通信工事を擔當することに決定新京に出張所を閉設したので同社々長田邊隆二氏は滿支視察を兼ねて電々本社へ挨拶のため十二日午後五時二十分着あじあで來京したが、左の如く語る

當社では滿洲電々會社との間の協定により滿洲國內の一部通信工事を引受ける事になり過般當地に出張所を開設、目下新京、奉天ケーブル架設工事を進めて居るが今後仕事の遂行上電々及び各方面と密接なる連絡を結ぶ必要があるので挨拶旁々打合せをしたいと思つて來た譯だ、滿洲國は四年前に一度來たことがあるし前後の發展振りを見るのにいゝ機會だと思つて居る、當地に二、三日滯在して奉天經由北京へ行き北支の現狀を視察する心算だ

電々需品事務所長會議開く

滿洲電々では曩きに物資需要部面の擴大に對應し、新に需品部を新設したが、十二日午前十時本社會議室に初の全滿各地の需品事務所長會議を招集、十二日より三日間に亘り需品關係諸議案を審議するが本社側及び全滿各需品事務所長十二名、今朝入京した、東京、大阪兩出張所需品係長等約三十名參集

一、日滿を通ずる物資交流の圓滑化

一、各地域別物資需給豫定報告

一、各需品事務所別物資調達方策

等を中心に審議、同社の事業擴大に伴ふ物資需給部面の萬全を期することになつた

金融合作社貸付 一億突破目睫
事務所十九社增加

農事合作社と協力、農村協同組合運動に邁進しつゝある金融合作社の最近迄の業績は左の如く貸付においては六千八百四十六萬七千圓と昨年同期に比し二十四割五分と言ふ驚異的增加を示し、三月末に比しては二千萬圓見當の增加を見てゐるので恐らく九月の收穫期を前に一億圓突破は必至と見られ、昨年最高の約六千萬圓に比し四千萬圓增を見込まれ更に一縣一社設立を目標とする事務所の增加は昨年に比し十九社を增加し全滿百六十縣に對し百二十五社となり同合作社網の全滿各縣配置の完成も近き將來と見られる

（單位千圓）

	本年四月末現在	前年同期	增加率
一、貸付	六八、四六八	二八、〇五八	二四割五分
一、預金	二七、九四九	一三、四三三	二〇割八分

一、金融網の普及

	本年四月現在	前年同期
本社	一二五社	一〇六社
事務所及分駐所	一六九所	五〇所

滿林配給計畫成る
第一期需要の七、八十%

今年春期における木材の配給は例年に見ざる牛疫の流行と今年殊に早く來た雪解等の天災に加へて土場における原木の檢寸に際し業者の訓練が足りなかつたゝめ木材の搬出に阻餡を來した經驗に鑑み滿洲林業では今年度第二期即ち四月より六月迄の配給計畫を愼重に立案既に原案を作成、運くも本月廿日頃迄には林野局の指令を俟つて決定するばかりになつてゐるので、指令あり次第直ちに着手するものと思はれる、伐採地域は黑河、齊々哈爾、佳木斯、吉林、安東の各水出しが主となつてゐるが今後の配給に就て問題となるのは天候次第一つで、夏期に洪水の如き天災がなければ今年度の流送も搬出も至極順調に行くものと思はれる、なほ本年度第一期一月以降三月迄の配給狀況に見るに官行材を除き三月間の合計約四十萬立方米內外を供給するを得たがこれは需要の約七、八十%と見られこのうちパルプ用材は約十二、三%と見られてゐる

米穀管理打合會議
政府側指示事項

米穀管理制度打合會議に於ける政府側指示事項左の如し

一、米穀配給組合結成促進に關する件

米穀管理制度關係法令は本年六月一日より施行豫定なるも施行前米穀販賣業者となるべき者の選定と之等を以て構成する配給組合を結成せしめて置き日本內地米朝鮮米其の他外米の滿洲糧穀株式會社輸入米配給組織を確立し、又施行の日より其の業者手持米の販賣價格の適正を期するの要あり依つて各位は本會議に於て決定したる所に從ひ米穀配給組合結成を急がれ度し

二、農事合作社精米事業に關する件

最近農事合作社方面に於て生產者の共同施設として精米事業を計畫する向多き趣なるも設備過剩の現情に鑑み配給業者との關係もあり適宜抑制方配慮せられたし

三、地方廳に於ける米穀管理制度關係事務所管の調整に關する件

米穀管理制度の運用は滿洲糧穀株式會社の指導監督事項、水田造成許可事項及び米穀配給組合指導監督事項を中心として行はるゝことと相成るべきも滿洲糧穀株式會社（產業部大臣直接之を指導監督し水田造成許可事項は產業部省實業廳（開拓廳又は民生廳）農林科之に當り米穀配給組合の指導監督に付ては縣旗市之が中心となり、中央に於ては產業部が經濟部と協議し、省に於ては實業廳（開拓廳又は民生廳）工商科（殖產科）が農林科と事前協議して之に當る樣致したるに付充分相互連絡協調の上本制度の運用に遺憾なきを期せられ度し

四、關係職員配置に關する件

五、實業部訓令第一一三號改正に關する件

灌漑、排水等の農業水利事業は曩に康德二年四月十九日附實業部訓令第一一三號を以て之が指導取締を爲し來りたる處、今般米穀管理法實施せらるゝに付ては施行後水田の造成の爲め必要なる灌漑、排水、防水等の事業は同法に依り之が指導取締をなすことゝなりたるを以て之等を除きたる畑地に於ける灌漑、沼澤、濕地等アルカリ地、排水、防水關係農業水利事業を爲し又は既存の施設の變更を爲さんとする者に對しては別途訓令を以て指示する豫定なるに付此の旨了知せられたし

六、逆宣傳防止對策に關する件

米穀管理法發布以來機會ある每に之が趣旨の徹底と國民の協力を期しつゝあるも各省各機關よりも尙一層之が周知徹底を圖り民心の安定を期せられ度し

七、零細なる米穀販賣業者の取締に關する件

米穀販賣業者許可基準要綱に基き米穀販賣業者たるの許可受け得ざる零細なる雜貨兼業者其の他小資本の小賣業者にして從來米穀の販賣を營業とせる者に付き之が營業を禁止するに於ては畢竟彼等の生計の道を奪ひ之を路頭に迷はしむるは勿論かゝる商人の存在も結局何等かの配給上の必要に原因するものなる等の點を考慮せは徒らに之を禁止するは勞ひ社會問題となると共に配給の圓滑を缺くに至る虞あるに鑑み、此れ等小商人の米穀販賣行爲は一應從前通り認むるを妥當なりとするも之を自由放任するに於ては一般公定價格の維持に困難なる事情を生ぜしむるものあるに依り之が取締の實施に當りては充分細心の注意を拂ひ實態の認識を誤らず萬々取締上遺憾なきを期するは勿論にして、要すれば配給數量の制限最高標準價格の公示、量目の檢查等取締を行はれ度尙又零細小賣業者に對しては配給組合に於て配給價格を一般小賣價格より低下し、以て一般小賣價格と同一にして販賣し得る方途を講じ又は斤賣價格を別に定むる等適宜の處置を講ずる要あるものと認む

八、飼料に關する件

九、米穀管理法と河川法との關係調整に關する件

分科會構成

米穀管理制度打合會議における分科會の構成左の如し

△第一分科會（農林科關係中心事項）

一、水田造成許可基準要綱

二、會社收荷網整備要綱

三、米穀檢查關係制度要綱

（委員）

奉天（農林科長）縣旗實業股長、事務董事

○吉林（同）同

○龍江（同）同

○濱江（同）同

安東（同）同

間島（同）同

牡丹江（同）同

三江（同）同

通化（同）同

他省は任意參加

△第二分科會（殖產科、工商科關係中心事項）

一、販賣業者許可基礎要綱

二、米穀管理區設定要綱

（委員）

新京特別市（行政科長）

奉天省（殖產、工商科長）縣旗實業股長

○吉林省（同）同

龍江省（同）同

熱河省（殖產科長）同

濱江省（殖產工商科長）同

錦州省（殖產科長）同

安東省（同）同

間島省（同）同

三江省（同）同

○通化省（工商科長）同

牡丹江省（殖產科長）同

黑河省（民生科長）同

興安各省（勸業科長）同

（備考）第一分科會に準ず

△第三分科會（農林殖產、工商共通事）

一、米穀配給計畫要綱

二、米穀決定基準要綱

三、米穀輸出入許可要綱

（委員）

新京特別市（行政科長）、奉天省、吉林省、錦州省安東省、熱河省、牡丹江省、間島省、三江省、黑河省、興安各省、他省は任意參加

（備考）第一分科會に準ず

岸產業部次長挨拶

既に各位の熟知せらるゝ如く米穀管理制度は米穀の生產及配給に劃期的且徹底的統制を加へんとするものにして**農民**を始めとして一般大衆に對し之が影響する所甚大なるものあるべきを豫想せられたるを以て關係法案に就ては昨夏來特に愼重審議を重ね十一月漸く之が制定せらるゝに至り、茲に本制度の大綱の決定を見たる次第なるが本制度の圓滑なる運用は更に周到なる研究と充分なる準備に依り適切なる實施方針の確立ありて初めて之を期待し得るものと思料せらるゝに因り政務多端の折今般特に米穀管理制度實施打合會を開催し、御參集の各位に對し米穀管理法施行規案及本制度の實施に關する各般の指示事項に付其の趣旨の充分なる了解を求むると共に諸般の協議事項に付意見及希望の忌憚なき開陳を期待することゝなりたる次第なり、惟ふに現下我國の民度民情を以てしては本制度の目する經濟統制に關し其の趣意を一般に周知せしめ且之を首背せしむるには猶相當の歲月を要すべく隨て本制度の實施に際しては誤解に因る各種の摩擦の發生は固より利害關係の錯雜に基き深刻なる各種問題を惹起することなきにしもあらざるべきを以て各位に於かれては所部職員の積極的指導督勵に當ると共に一般大衆に對し本制度の趣旨の**周知**徹底に努め以て萬遺漏なきを期せられ且本制度の運用に當りて之が使命に思を致し官民協力一致其の精華の發揚を圖られんことを望む

聯銀券と舊券の等價交換期延期

【北京十一日發國通】河北、冀東兩銀行券の聯銀券との等價交換は五月十日をもつて滿了する豫定だつたところ臨時政府財政部は十日河北省銀行に對し民衆の損失を防ぐため右交換期日を本年七月十日まで二月間延期し同時に地方各行も一齊にこれに準ずる旨命令した

保田臺銀頭取勇退

【東京國通】臺灣銀行頭取保田次郎氏は今回後進に途を讓るため勇退を決意、去る八日大藏省に出頭辭任を申出たので大藏省では後任頭取として正金副頭取水津彌吉氏を就任せしめることに決定、十二日發令することになつた、なほ正金副頭取後任は現同行常務取締役柏木秀茂氏が就任する筈である

滿鐵社債 發行條件決定

【東京國通】滿鐵シ團十一行四信託代表者は十一日興銀に參集、同社々債五千萬圓を前回同樣（四分三厘パー、十三年）の條件で發行するに決定した、市場情勢を考慮して相當額の官廳買入れならびに親引が行はれる見込みだが拂込は六月十日の豫定である

火保協會理事會

滿洲火災保險協會では十二日午前十時より日滿軍人會館に定時理事會を開催、協會幹事十二名、奉天、大連、哈爾濱の各地方委員約卅名參集、會計報告、その他料率改訂等の諸案を審議決定したが、十三日午前十時より同所に閉催される定時總會に附議正式に決定される筈である

產金獎勵懇談會

國內生產力の擴充計畫に併行する產金增產に拍車をかけるべく產業部では六年度產金獎勵金交附方針の說明並に產金獎勵方針による實績報告を行ふため、十一日午前十時から奉天奉ビルに「產金獎勵懇談會」を開催、產業部風早鑛務科長、竹內鑛發理事長、滿洲鑛山、滿洲鑛業、熱河鑛業等全滿產金業者約百餘名出席、產業部野呂技佐、上村囑託より康德五年度における產金獎勵金は百七十萬圓であつたが、六年度中請額は二倍强の三百八十五萬圓に上り產金の飛躍的發展を物語るものであり、政府の交附方針に即應して益々その實績を高められ度いと要望、ついで竹內鑛發理事長の挨拶があつて正午一旦休憩、午後一時から懇談會に移り政府採鑛獎勵及び砂金採掘設備、警備費等にまで及ぶ產金全般にわたり說明あり、產金獎勵方策として資材、技術員、動力問題等につき質疑應答を重ね同三時過ぎ閉會した

商況欄（十二日後場）

各地株式市況

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿纖	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]

新京取引市況

●大豆

物	寄	引	出來高
先物			
五月限	[illegible]	[illegible]	三八〇車
六月限	[illegible]	[illegible]	三三車
●高粱			
五月限	[illegible]	[illegible]	一六車
六月限	[illegible]	[illegible]	八車

手形交換高（十二日）

一二六六枚　[illegible]錢

家庭

アルミニユーム鍋 上手な使ひ方

アルミニユーム製の鍋や釜は材料が純粹のものは地肌の色が白色で光澤があり、叩いてみると澄んだ感じのよい音がいたします。持つてゐて割合に重いものには鉛やその他の混合物があるので黑味を帶びて肌が粗く、光澤も惡うございます。近頃は廢物の材料で再製した物がありますが、これは光澤も音色もよくありません

婦人の健康と職業

活動の不均衡が惡影響を與へる

婦人科疾患を豫防するには 一、先づ是丈けの要意

婦人の職業とは嚴密な意味の職業即ち、能力に相應の報酬を受ける眞の職業のみならず家庭婦人家事に從はれるその家事をも職業に數へます從つて婦人の健康も家庭婦人の健康と職業婦人の健康に大別されます

先づ家庭婦人の健康はどうするか、家庭婦人の健康增進法は至つて簡單で一言にして云へば家事一切を主婦自ら行ふをモツトーとして間々外氣に當り新鮮な空氣を吸ひ以つて心身の鍛錬を行ふものでありまして月に數回は家族打揃ひ空氣淸き野に出で大自然の懷に抱擁され以つて浩然の氣を養ふものであつて是程容易に而も興味本位の健康增進法はありますまいが、これ等に就て新京特別市立保健所產婦人科部長醫學博士成松淸品先生の專問的のお話を伺ひませう

世には往々にしてかゝる簡單な健康增進法を無視する婦人があるものです、家事一切を主婦自ら行ふは下流社會の婦人のする事であると云ふ恐るべき謬見に陷り、暇は充分持乍ら家事一切は使用人に委せ一日中何もする事なく無駄な人生を送るものがあります、甚しきに至つては家を外に今日はデパート明日は映畫と不衞生の場所を探し廻り夜は遅く迄飲み食し乍ら不衞生な遊戲に耽る所謂有閑マダムの輩がありますかゝる不攝生な生活でどうして健康が保持されませうかゝる有閑マダム式の生活は斷然排除せねばなりません家庭婦人は家庭婦人らしく家事と云ふ最大の武器を持つて自己の健康への途を開拓せねばなりません次に

職業婦人

健康に就て話を進めませう「婦人の唯一にして而も天與の美しい職業は繁殖なり」とは獨乙の有名な婦人科醫アーマイエルの言葉でありますが原始時代以來人類生活樣式は男女に依り劃然と區別されて家を守り夫に侍り家事を勵み繁殖の大事業即姙娠分娩哺乳養育に從事し小にしては家を立て大にしては國家社會へ有用な人的資源の生產に從ひ以つて一生を終るを天與の權利とされて來ました、所が十九世紀以來急激に進展した產業とそれに伴ふ經濟思想の變遷と科學の進步は婦人の生活樣式にも革命を齎し或る一部の人々に婦人の天然の權利は遠い理想となり婦人自ら終日家庭に止ることが許されぬ世相となりました殊にこの事實は世界大戰による經濟沈滯により拍車をかけ就中ドイツ、フランス等經濟窮迫に加へて壯年男子の減少と未婚婦人の急增を招來し家庭なき彼女等は勢ひ街頭に進出して自活せねばならなくなり職業婦人の數は翕然として增加して來ました

本邦に於

ても明治の末葉よりボツボツ職業婦人の出現を見て科學文明の國家的異常な進展により小資本主義は大資本主義となり小商工業は大商工業となり歐米諸國にも劣らざる勢を以つて職業婦人の數は增加して來ました

驚異すべき科學の進步發達は在來の職業に一大革命を起しました即職業の種類は複雜多岐となり而も分業化され一つの職業は單調化され職業人は器械視さしつゝあります、其の結果は職業による所謂職業疾患は增加しつゝあります殊に職業婦人の增加に比例し婦人の建康狀態は益々惡化の傾向を辿り國家的にも甚だ憂慮される社會問題となり遂には勞働時間の制定、姙娠、分娩產褥時の休養等の健康保險法が制定さるゝに至つたものであります女子

職業疾患

に就て說明すれば、其の數は決して少くないのでありまして玆にその重なものを舉げれば婦人は生殖器の位置異常（子宮後屈、子宮脫、膣脫子宮膣下症、膀胱脫等）子宮附屬器炎、外陰部炎、膣炎月經痛等でありますその次は男子に共通な結核性疾患のある事は皆樣も既に御存じであります、以上の職業疾患は必ずしも職業による特有の疾患ではありませんが家庭婦人に比し職業に依り容易に惹起し易い疾患であります、其他職業持有の疾患があります此種の疾患は主として化學工業に從事せる場合に起るものでありまして例ば、鉛、水銀、砒素、燐ニコチン、有毒ガス中毒、X線にある疾患等であります

玆では時間の都合上他の職業疾患を割愛して職業婦人に最も多く而も容易に犯される婦人科的疾患に就て詳細に說明しませう

科學文化の發達進步が職業を復雜多岐ならしめ同時に分業單調化したことは既にお話した通りであります、勞働作業の單一化の結果は職業によつて單に上肢或は下肢のみ又は首のみを動かせば足るものであつてか、事を終日、否連日一年、數年、甚しきは一生の大半も從事する者がありますがかゝる、單調な仕事が如何に人間に興味なき不快なそして無味乾燥なものなるかは想像に難くないであります

學童の課外讀物は ＝どんなものがよいか＝

子供の課外讀物の內容は物語材料、科學材料、文化材料を等分に含むべきです、文化材料とは國體、政治、經濟、公民、宗敎、產業等に關する材料ですが、それには學校と聯絡があり、學科を補習する意味のものがよい、この意味で學年別式課外讀物を推奬します、さもない場合は物語的、科學的文化的のものを組合せて與へるべきです、これ等の時代の

子供 には物語材料としては實話に近い物―ロビンソン漂流記、十五少年、小公子その他類似の漂流記、冒險談、探檢記、探偵談や史話、兒童小說傳說や神話ではわが國のはその前に濟ませて、希臘、羅馬、北歐等の如き外國物、偉人物語、英雄物語――これ等も國內を濟ませて外國偉人がよい、ゾオレは愛國物語として是非お奬めします

科學材料としては、植物の美觀進化の話、保護色や擬態、生存競爭、種子の分布や天文、地文、理化學、發明、發見から人種、機械、工業上の話にいたるまで系統立つたものがよい、文化材料としては子供の經濟學公民や選擧の話、貨幣や物價、國寶や職業、文學や宗敎の話等各方面にわたるべきです

健康相談

骨が繼げませうか

（問）整形外科に就て御尋ね致します、骨膜にて足のヒラの骨を一部切り取らねばならない時昔は取つてしまつて其のままに致してゐました又指も元の方が少し惡いのみでも一本切落さねばならない悲しい有樣でございましたが日一日と進步する今日何か骨をつなぐことは出來ないのでせうか何時ぞやの整形外科の本に見受けましたのですが生れ付きの短かいものは現代ではつぐことが出來ると記して有りましたがそんなことが出來るのでしやうか骨の代用には何を使用するのでせうか又永久に大丈夫でせうか指も三分位つなぐこと出來るでせうか又內地はどこが發達してゐますか（一愛讀者）

（答）現今の醫學では骨の移植即ち自分の骨を一部切取つて自分の他の骨に移植する事が出來ますのみならず象牙等を之に代用する事も出來ます貴方の申される手掌足跡の骨を切除した場合他から骨質の一片を持つて來て補充する事は出來ます然し常に可能とは申されません病氣次第では出來ない事が澤山ありますから現在どんな狀態かどんな病氣か一應診察してもらつて相談して下さい（回答者市立醫院外科）

五月の野菜 ＝主なものゝ鑑別と貯藏の方法は こうして下さい

夏に向つて、野菜類もだんだん豐富になつてまいります 五月の野菜の主なものゝ見分け方をおしらせしませう先づ筆頭は

筍 ＝これは太くて、短く土のついてゐる部分が多い程軟かで味もよい、先端の小葉の黃色いものより靑味を帶びたものが柔らかです、あまり長い筍は延びすぎたので味が劣ります

蕗 ＝太くて靑い中に黃色味のあるものは苦味がなく美味しい

うど ＝太くて光澤があり、しなやかで、白い處に赤い筋のあるのが良品です

小松菜 ＝やはらかくて、葉の莖の內側に、黑い筋や汚點のないものがよろしい

菠薐草 ＝葉色の濃いものほど軟かです滋養分は、莖の赤味をもつたところに多いのですから、その部分の無疵なのを選ぶことです、

葱 ＝白くて光澤のあるのがよい、藥味には細いのがよいが、すき燒に用ひるには太いのを選びます、東京では白い處だけしか食べませんが、地方によると靑い部分のおいしい葱もあります、玉子とぢなどには靑い處を使ひます

玉葱 ＝皮がよく乾いて光澤があり、固くて重いものがよい、軟かいのは內部が腐敗してゐるか、一旦出た芽を除いたものです、大粒より小粒のはうが味もよろしい

馬鈴薯 ＝大粒で芽が淺く、凹凸がなく硬くて重いのがよい、皮に黑い斑點のあるのか、傷口に白い粉を吹いてゐるのは病菌に侵されてゐる證據です

筍も今が出盛りですが之は今のうちに澤山買つて次のやうに貯へておくと便利です、鍋に湯を煮立たせ、皮付きの筍を入れて十分皮を剝ぎ淸水につけ、度々水をかへて二日以上晒しますべつに水一升を煮立たせ燒明礬二匁を入れて火から下し、冷めたら鹽一合加へてまぜ、之を前の筍を壺に入れた上からたつぷり入れて密閉し、壓石をのせておきますこれを使ふときは、二時間ほど水にさらして使ひます

蕗もむいて水に晒してから五分間煮立たせて一日水に晒したものを、水一升に燒明礬二匁を入れて煮立せて中へ蕗を入れてまた五分間煮立たせて下し、壺に隙間なく蕗をならべて鹽をふりかけ、保存液をかけて壓石をしてをきます

ハシカと風疹の セキと眼ヤニも少ない 相違する點は！

風疹の家庭常識

俗に「風ハナ」或は「三日ばしか」「風ボロシ」と言はれてゐるものは、お醫者さんだと「風疹」といふのですが、これは四季を通じて散發的に二歲乃至十歲の子供を襲ふものですが、ハシカとよく似てゐるので、どこでも大いにあはてゝしまふのですが、素人でもすぐハシカと見分けがつく方法を、お知らせいたします。

△▲……風疹の潜伏期は十七日乃至は廿一日で、この原因は未だ究明されてゐませんが、人から人へ或は稀には器物からうつる急性傳染病で、何しろハシカと似てゐて、迷つておどろかれる方々も多いのでハシカとの相違點を申上げませう

△▲……（一）コツプリツク氏斑點が出ない――これは米國のコツプリツク氏が發見したものですがこれは頰の裏側に針の頭程の白い斑點が出るので、ハシカだと出るのですが、風疹にはこれが出ません從つて頰の裏をみれば分ります。

△▲……（二）粘膜のカタル症狀が少い――ハシカだと咳が出たり眼やにが出たりしますが、風疹にはこれが少いのです。

△▲……（三）耳の後ろの乳嘴突起のところにある淋巴腺が豆粒位の大きさに腫れます――耳の後ろの淋巴腺は頸部などのとは違つて容易にはれないものです、ハシカのときも腫れませんが、風疹のときには此腺が腫るのですぐ分るのです。

△▲……（四）ヂアゾ反應が陰性となります――これは小便をみるのですが、素人の方には見にくいことゝ思ひます。

△▲……（五）赤い斑點の大きさがハシカと違つて小さいこと。

△▲……（六）またハシカだと發疹の後に紫色の色素斑點が殘るのですが、風疹はこれに反し著るしく色素の沈着が少いものです。

△▲……大體以上がハシカとの違ひですが、尙猩紅熱と違つて、發疹してもそれが融合して一面にひろがり、健康な皮膚面が見えなくなる樣なことはありませんし、また腎臟とあやまることは殆どありません

前に申上げた潜伏期をすぎると、急に發熱して、顏面や手足の關節のあたり、着物にすれ易いところなどにパッと發疹してくるのです、熱は卅八度から卅九度前後に上りますが小さい子供だと、その爲めに痙攣を起すこともあります、この熱は一日から三日間位でひきます

△▲……全體として心配することはないのですが、風疹の間は安靜にして、うがひをし（うがひが出來ぬ子供なら吸入）消化のよいものを與へ、保溫に留意し番茶果汁は充分に與へておきます、うつりますから他に子供がゐたら部屋を別にし、入浴は全治後一週間遠慮します、風疹は殆ど再發しません。

これだけの御注意を

連載漫畫 オテンキメロチヤン 長崎拔天作

オツギハハウダンナゲ

ドコマデトブカナ

アツハツハア

ソレツポツチカイ

コレダケハワシノカチダヨ

ガラガラドシン

ワーオトナリヘトビコンダ

ラヂオ けふの番組 「M・T・C・Y」新京放送局 十三日（土曜日）

朝

六、〇〇 建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニユース
六、三〇（大連）中等滿洲語講座 秩父固太郎
六、五五（大連）朝の音樂（レコード）
管絃樂
一、「カメンノイ・オストロフ」よりルービンシユタイン作曲 天使の命
二、圓舞曲「皇帝」ヨハン・シユトラウス作曲
三、圓舞曲「碧きドナウの流れ」ヨハン・シユトラウス作曲

七、三〇 朝の修養 八紘一宇の大精神（三） 鴨島
八、二〇 氣象通報
八、二五 建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟京況
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五 幼兒の時間 お話と音樂 ホーホケキヨ 有賀靜登
一〇、二〇 家庭洋樂講座（二） 音樂教育 大津三郎
一〇、四五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、五〇（哈爾濱）料理獻立
一一、三五（大・新）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一（哈爾濱）晝の演藝
〇、三〇（東・新）ニユース
一、〇〇（大・新）經濟市況
一、一〇（東京）東京大學野球聯盟リーグ戰實況＝明治神宮外苑野球場より中繼＝ △ニユース・氣象通報の時間には中斷す
四、〇〇（東京）ニユース 氣象通報・ニユース
四、五〇（東京）大相撲夏場所實況（三日目）＝兩國國技館より中繼＝（野球ある場合は野球終了につゞき）△ニユースの時間には中斷す
五、二〇 ニユース「鮮語」

夜

六、〇〇（牡丹江）子供の時間 童話劇 五月の子供 龜城里富原作並脚色 GYコドモサークル 演出 益田純
六、二〇（大連）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座 櫻木新吾
七、〇〇（東京）ニユース ニユース・告知事項・今晩の番組
七、三〇（東京）講演 紀元二千六百年を迎ふるに當りて 伯爵 金子堅太郎
八、〇〇（東京）合唱と管絃樂 大日本聯合合唱團 東京放送交響樂團 東京放送管絃樂團 コンセール・ホビユレール 星櫻吹奏樂團 合唱指揮 矢田部勁吾 指揮 山田耕作
一、放送會館落成祝賀曲 北原白秋作詞 山田耕作作曲
二、ラヂオの歌 北原白秋作詞 山田耕作作曲
三、大管絃樂のために作れる合唱（パイプオルガン付） 交響曲「昭和讚頌」山田耕作作曲
八、二〇 國際祝賀放送
（獨逸）ベルリンより 一、祝辭 二、序曲獻堂式 ベートーヴェン作曲 ベルリン交響管絃樂團
（伊太利）ローマより 一、祝辭 二、獨唱 歌劇の二場面 ヴェルディ作曲 ジーリ
八、五〇（東京）講談 明日待たるゝその寶船 一龍齋貞山
九、一五（東京）長唄 紀文大盡 唄 吉住小三郎 同 吉住小三藏 同 吉住小太郎 三味線 稀音家淨觀 同 稀音家四郎助 同 稀音家六四郎 笛 望月長之助 小鼓 望月左吉 大鼓 望月吉三郎 太鼓 望月太左吉 同 望月左三郎 蔭囃子 望月左之助 望月左兵衞
九、三九（東京）時報・ニユース・ニユース解說 氣象通報・ニユース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇 今日のニユース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

小品三題 草の上の生活

（2）　河 利 致

空の星（四月三十日）

野菜屋の小娘が今日……午後二時頃、私の兒の着物を盜んでそれを零細市場に賣却した。

野菜屋の小娘は數日前にも遊びにやつて來たと言つてから間もなく私の妻の靴を盜んでその零細市場に賣つたことがある

小娘は今日で二回、私たちの財産の一部を盜んでそれを金にしてしまつた。

「お金が欲しいならお言ひ、他人の物を盜むと恐ろしい罪人になるからね。」

妻は小娘を家に連れてきてその不心得を諭した。

小娘は蒼白い顔をし、眼もとに微に涙をためてゐた。

「そのお金はどうした？お米でも買つたのかね？……それとも、他に何か入用があつて？……」

仕事の手を止めて私は小娘に訊き直つた。

何んとも答へない小娘の眼頭には、涙が潤みでて只光るだけだつた。

小娘の懷がいやにごわごわしてゐるやうに私には感じられた。

「懷にあるのは何か？正直に言つて見るがいい……」

やをらあつて小娘は一葉の寫眞を引きだして私たちの前に置いた。みれば、その寫眞は小娘が綺麗に着飾つて撮つたものである。

寫眞を撮るために小娘は私たちのものを二回、それ以上に盜みをしてゐた。

「ママに送つて上げるので……」

小娘は恐聲を小さく吐いた私たちは途端に小娘の前に跪かずにはをられなくなつた

他人の物を盜むのは決していゝのではない。

假令、肉親の者の物にせよ利己心によつて、或は要求によつて勝手に盜むことはよくないことである。

けれども、その行爲が落日の最後の光まで草の上をかけずり廻る子供の仕業であつたとしたら、罪は寧ろ人間的な愛となり、その利己心、その要求は憎しむことは無論、護むことすらできぬものになるであらう。

「赦して上げなさいね」

妻は私の顔を見あげた。

「怒りはしないさ、たゞ、注意してみようとした迄のことさ。」

私は莨に火を點けながら輕く頷いた。

可憐な小娘は俯向いて頭を上げない。

「ママの處に歸りたいだらうね。でも、他所に嫁入りしてゐるママの處に行くよりか今の叔父の家にゐた方がいゝよどんなに貧しく、つらいことがあつても……」

私は不得手な滿語でさう慰めてみた。

「歸りたくないけど寂しいよ」

小娘は眞實に寂しい顔色をみせてゐた。

私たちはこの小娘の顔をまともに見られなくなつた。

寂しい生き方をしてゐるこの小娘、寂しくとも生きてゐなければならぬとしてゐるこの小娘の生活はほんたうに尊い。

眞實の親に離れ離れとなり肉親の兄弟さへ持たないこの孤獨者の小娘、盜みはしたけれど其處に更に深い愛の苦痛を見出してゐるこの小娘の生活は、それが弱々しいものであるだけに尊い。

「こゝに送つて上げる寫眞を撮るために爲せる竊盜……どうしてそれが不可ないのね？」

この小娘がもし私たちにかう訊き正したとしたら、私たちはこれに何と答へただらうこの小娘の疑ひに對し、私たちはどう答へなければならなかつたらうか。

小娘がかゝる疑ひに苦しみかゝる理由の探求に冷たい惱みを抱いてゐたとしたら、私達は一體どうすればよかつたのか。

「母親への思慕信頼が強くなるほどに、あの姑の心は疑ひを大きく擴めるであらう。」

私は妻を振かへつてみた。

「自分の肉體を殺してゞも、亦、自分の醜さをおし退けてでも親に接してみたいと念ふのは、ほんたうは善人の行爲であり、尠くとも人間的良心の現はれである、とわたしは考へますね。」

妻は乳兒を銜へさせながら言ふ。

「むつかしい問題だよ。一本の花を完全に育てあげる爲にはその周圍にある數百本の雜草を殺さなければならぬ。この場合、花にとつてはそれは何よりも結構だが、雜草にとつては呪ふべき慘忍さとなるであらう、從つて善人、惡人と區別し、良不良と差別するのは人間の眞理に任せてでなければ一概には言へぬことだ」

人間の眞理！私は妻の言ひ分に不滿を示した。

妻は默り込んだ。

私も沈默してしまつた。

小娘の疑ひ、自分たちの疑ひを私たちは解決しない。

その夜私たちは大空に瞬く星を、一ッ、二ッと算へてみた

妻は七十ほど算へると「もうできない」といつてそれを止めてしまつた。私にしても同樣に同じ星を二度重ねて算へるやうになつてしまつたのでやめた。

星を眺めてゐた私たちだ。けれども何時しか神秘の世界に夢をみてゐた私たちであつた。

光りの雨が頭上に降る。

無我の世界が軀を吊込む。

「何時みても大空はいゝものね。惱みを、迷ひを、苦しみも色一色にしてくれるので……」

家に這入つてから妻はいつた。

私は「今日の救ひを持つてゐるからだよ」と返答した。

私は信じてゐる——今日の救ひを持つことは、矛盾、醜惡、慘忍それ等の相を通じて人生の美しい本然的なものを身震ひして意識し、人間の愛に空想以上の奇蹟を見出し得るものである——と。

限りなき疑ひは、人生を深くし、魂を深くして眞實に生きてゐる喜を感じさせる。鹽辛い涙である時に、それは最も人間的な生活者であり、救はれる者となる。

小娘の惡は、やがて涙に濕されて魂を培ふ人間の愛となるであらう。私はそれを祈つてやまなかつた。

一つの鈌如（上）

……滿洲歌話會例會詠草讀役……　菊地邦彦

東亞協同體として最も大きい單位となつてゐる滿洲國の治安は完全に解決してゐる。我々は軍事行動に對してはこのやうに信頼が出來る。これに對照してその後に來る文化的方面はと云へば、日本の文化的眞價が充分に發揮されてゐるとは思へない。五月六日の貴紙の滿洲歌話會例會詠草を見て、自分は一寸意外な感に打たれた。文化的方面に對してはどうして、かくも無神經にゐられるものだらうか。出詠十八名そのことごとくが無神經である。

私は何も短歌を以て直に日本人の文化を云ふのではないが、少く共文化の區劃を承つてゐる短歌の滿洲國に於けるこの慘狀は盜し恥辱ものであらう。一體に近代の短歌がその「近代性」を失つてゐると云ふ致命的缺陷は日本短歌界に於いても同じであつてこれが高次の文化人をして必然的に離れせしめた直接原因ではあるが、と云つて滿洲に於ける歌人がこれには全然無關心でそれどころか、日本の最も惡い歌壇の尻ばかり追つてゐると云ふ始末は今以て救はれ難い現狀にある。今日のこの短歌を見ても、その自然諷詠は、江藤氏の「いさゝか」平山氏の「自動車」野瀨氏の「公園」あたりが、ひいき目に見て、どうにか今の滿洲國性を持つてゐる位である。

長く日本の景物に親しんでゐた日本人がこの景物と全然規模やその性格に於いて違つてゐる滿洲景物に接する時に必然變つてくる感興も、未だ日本的なものへの「憧れ」に終始してゐる。この「憧れ」を脫して、つまり日本的風景を絶對のものとしない出發がまだいまのところ表はれてゐない。こゝ迄進展せねば強固な根は生えぬ。其の他社會でもいゝ。人情でもいゝ。さうした廣い文化は確に現日本の文化とは違つた目標を持つて進んでゐる。

モラルを問題にした小説

―木々高太郎「結婚問答」（『週刊朝日』初夏特輯號）―

一人の純情な青年が百貨店の賣子に好感を持ち、父母を介して結婚を申し込む。所が同姓の女がその店にゐてその女と見合ひをすることになつてしまふ。そして男はこの女の美貌、感じの好さを良しとし結婚する。子供が生れる、三年經つたところで、前の女が轉落した姿で現れる。男はこれを放つて置けぬとし、妻は子を連れて實家に歸ることを承諾した。しかし男の父は子を不都合であるとして勘當する。……それがいかにして解決されたか。結局三年經つて現れた女は以前のやうな女ではなかつたこと、男はやはり妻子を連れ歸ることを父に許しを乞ふことによつてゞあつた。

一つの問題小說といふべき作である。それもモラルを問題とした小說なのである。作者が眞劍に人生の或る場面に惹起される問題にぶつゝかつてゐることが知れる。妻になつた女の言行の如き、思はず人を涙ぐますやうな凛々しさを持つてゐる。並々ならぬ努力の成果と言ふべきであらう

（御垣衛士）

滿映叱る佐藤氏

金 昌 信

私は滿洲新聞の「喫茶室」で佐藤氏の「滿映叱る」の文章を讀んだ。

また、それに答へた「滿映」の中村氏の文章も讀んだ。文字通りの興味深い論戰だつた。

元來、論爭といふものは各各の立場があるので、誰れがよい、誰れが惡いと判斷を下すことは輕薄な冒險であると同時にまたむづかしい仕事の一つである、この論戰のはじまりは佐藤氏の「藝術」に對しての幾らかの知識と、完全的な藝術品を欲求する結果からであると私は思ふ。「藝術」を愛する者は藝術に對しての「公理性」が軀内に流れるので、必然的に斯樣な態度をとらざるを得ないのである、現在の滿映映畫は外國映畫の模造品であることは佐藤氏獨りのみが知つてゐることではない。

新京大家諸氏が知つてゐながら、默殺してゐるのは、藝術の仕事を完全に「消化」してゐるからである。

今度の佐藤氏の欲求は完全に無理に近い欲求である、といふのは、藝術品は半年か一年で生れるものではないからである。

中村氏が答へてゐる通り「自分はやつと滿映へ來て半年しか經つてゐない」と、藝術家らしい賢い答へである。私は滿映に肩を持つものではないが、佐藤氏が輕蔑してゐる程滿映の脚本家諸氏は無能な連中ばかりが揃つてゐるとは思はないのだ。といふのは藝術品を製造する職人は佐藤氏が大きな口で言つてゐるやうな「世界」はもうとつくの前に百も承知のものでありまた彼等は藝術の「仕事」を幼稚園の先生が幼兒達に敎へるあの輕い遊戲のやうなものではないこともよく知つてゐるから——

藝術品は短時間でなし長時間を要するので差當りは外國映畫の模造品で穴を埋めるのも賢い遣方の一つである。

佐藤氏は自分獨りだけが「藝術學方法」を知つてゐるやうな面をするので大學の覆面の文藝講義の先生に類似してゐる。

佐藤氏はヴアレリイの言葉を引用するのを見ると（場合によつては結構だけれど）二十歳近いたゞ藝術に對して情熱的な學徒のやうに見受けられる（失禮だが）若し佐藤氏が藝術に對して情熱世界から醒めて、本統に藝術學方法を消化し自分のものにしたならば斯樣な輕率な論爭は惹起しないだらうと思ふのだ。

藝術に對して情熱も肝腎だが同時に純粹藝術學的な「批判精神」が肝要である。

滿映脚本家諸氏が佐藤氏から叱言を貰ふのも、要するに時間問題からである。私は時間が經つにつれて、世界映畫歷史に滿映が新らな「歷史」をかざることを信じて疑はない。若し私の持論に誤謬があつたならば日本映畫の「歷史」を見たならば明かに分るといふものだ。

學藝消息

△滿洲歌話會例會　十三日午後六時半から國防會館で開催

國都醫院案內

本欄一手取扱　滿洲國通信社

順天医院
外科・產婦人科・レントゲン科
（入院室完備）
院長 醫學博士 小橋茂穗
新京驛前
電3・三八九〇（受付）
3・三六七七（病室）

田島医院
婦人科・產科
女醫 田島靜子
新京興安大路四一六
電2・二六〇七番

齒科 早川醫院
X線・紫外線・レントゲン設備
錦町二丁目七
電話3・三二九六番

知識眼科
眼科專門【入院隨意】
醫學士 知識吉彥
新京大和通り
電3・六六四六番

同仁医院
泌尿科・性病科・皮膚科
醫學博士 市橋貞三
富士町二丁目 電3二六〇六番

齒科 林齒科醫院
林久仁惠
學智胡同二〇

小兒科 長春醫院
院長 德丸スガ
入院隨意・往診應需
新京神社ノ入口前
電3・六二四一番

三井耳鼻科
耳鼻咽喉科專門
新京電々會社裏通
醫學博士 三井忠
電②四八八五番

興安病院
內科・小兒科・外科・性病科・X線科・物療科・產科・婦人科・產院
院長 醫學博士 吉田秀雄
興安大路興亞街角
電話代表②五九一一

小兒科 浅井醫院
入院隨意
新京崇智路六一六 興安通郵便局ノ北へ約半丁
電2・一六〇五番

大森医院
一般外科・內臟外科・痔疾・性病
新京永樂町二丁目
電3・四七四三番

深町医院
皮膚泌尿器科・性病科・內科小兒科・外科・耳鼻咽喉科・產科婦人科・レントゲン科・物療科
院長 醫學博士 深町穗積
八島通
電（3）六六六八・三六四一・五一六三・二七〇五番

豐榮堂医院
門專 科病 病科 肛門 花柳
豐榮路公設市場入口
電2・三二九七番

中市医院
產婦人科・花柳病科・內科（病室完備）
新京婦嬬病院東門前
電3・三九〇二番

康德医院
產婦人科・花柳病・內科
女醫 柴田すぎ
宮野町四丁目廿一
病室完備 入院・往診隨意
電3・五三九七番

森林堂医院
內科・小兒科專門
院長 中島信之
往診隨時
吉野町一ノ二三 鍛允子
電話3・二五二〇番

吉野医院
小兒科專門
レントゲン科
入院隨意
新京神社南角
電3・五二四三

沖津医院
產婦人科・外科・性病
醫學博士 沖津耳
新京室町二ノ一三
電話（3）五六八九番

浜田医院
內科、外科・花柳病科・皮膚科
新京三笠町一ノ二六（名古屋ホテル前）
電話三一二八七三番

中野医院
內科・外科・眼科・皮膚・性病科
興安大路ガス會社南（與平街バス停留所前）
電話2・一七〇一番

山崎齒科
レントゲン設備
兒玉公園前
電3・五八〇三番

折島医院
內科、小兒科
新京特別市百濔街五一七（民生部裏）
電話二一三二〇八番

畑医院
內科・性病科・產婦人科
（入院隨時）
主 畑基
新京新發屯豐樂路モンテカルロ南隣
電②・一三二〇番

緑医院
（入院ノ設備アリマス）
內科・小兒科
產婦人科・花柳病科
醫學士 住吉勝也 女醫 小野浦子
長春大街三〇二號
電話②五一〇一番・②五一〇二番

肥後医院
產婦人科・花柳病科・小兒外科・內科・小兒科
院長 肥後弘千
ダイヤ街老松町朝日通
入院・往診隨意
電3・五七〇九番・二三二九番
醫院產婆 松元千代

長岡医院
皮膚病科專門・性病外科
豐樂路二〇四 憲兵隊東隣
電話2・二九八六

外科性病 上山醫院
院長 醫學士 上山源六
入院隨時
朝日通二十一番地
電3・五七九五番

堀山医院
產婦人科・產婆派遣
院長 堀山研作
入院隨意
新京東萊町一ノ一五
電話（三）一八〇番

善生堂醫院
內科・小兒科・產科・婦人科・物療科
院長 河野五百里
（記念公會堂前）
電3・三一七一番

佐野齒科醫院
佐野專一
日本橋通り新京ビル（日滿百貨店二階）
電話三一三七三二番

太田医院
小兒科專門
入院隨意
新京神社南橋
電3・三八三九

鈴木病院
入院隨時
產婦人科（外科完備）
醫學博士 鈴木昶
新京清和街七〇二
電2・一八八七番

植医院
小兒科・內科・花柳病科
病室完備
興安大路二一五
電2・二五八〇・2・一九九八番

三谷医院
呼吸器科・胃腸病科・レントゲン科
入院隨意
新京崇智路一〇八
電2・四八六九番

松本医院
泌尿生殖器病科・皮膚病科・內科・小兒科・肛門病科
醫學士 內海亨二
院長 松本要太郎
（入院隨意往診應需）
日本橋郵便局前
電話3・三七五六番

順天醫院
（入院室完備）
內科 醫學博士 小橋茂穗
外科 醫學博士 高橋善雄
產婦人科・レントゲン科 專門醫學士 江部正保
物療科 醫學博士 高橋善雄
新京驛前 電③三八九〇（受付）・三六七七（病室）
院長 醫學博士 小橋茂穗

取扱品目
各國羅紗洋服附屬品一式
東亞ペイント諸建築材料
日滿商事石炭指定販賣店
新京日本橋通
加藤洋行 新京支店
電話 石炭部3 二〇三二・五三八八　羅紗建築材料部3 三七三一

味の素
（登錄商標）
みんな來いよオ……
こっちの握飯
味の素を
つけて
あるぞ
握飯につける鹽に味の素を少しまぜると他にお菜は、いらぬほどおいしい。ぜひ御試しあれ
宮內省御用達 味の素本舖 株式會社 鈴木商店

帳簿專門
三省堂製本所
電3 三三三四番
三笠町三ノ九

三色羊羹
新京輪入組合加盟店
和洋製菓
峰長春堂
電3 三一九一・五四四七番
市場內支店 電3 二八四二

ヤマト屋
各國洋酒
和洋生・干菓子
各種和洋煙草
特製豆入大福
中央通十二
電3 五九八七

染上り完全と優秀新柄豐富
各國旗入營旗其他印染御誂染
京染專門
ちどりや京染店
新京東一條通り三八
電話3 六三五四番

齒磨 スモカ
タバコのみの
ウサギのお眼はなぜ赤い？
スモカのお歯はなぜ白い？
個草化粧品藥店ニアリ
大阪西淀川區御幣島町 株式會社 壽毛加社
1016

ガブレンツ男入京第一聲!

"滿獨定期"の實現へ 滿航の飛躍期待 樂土踏んだこの喜び

十二日午前六時四十九分東京にさよならして憧れの訪滿の途についたナチの親善翼ガブレンツ機は日本海横斷コースにより同日十二時四十五分清津飛行場に着陸給油のうち午後一時十分離陸、茂山、敦化吉林上空を通過午後三時二十八分國都官民の歡呼をあびて滿航新京飛行場に安着、直ちに格納庫内に於ける滿航、滿飛、飛行協會主催の歡迎宴に臨み新京神社、忠靈塔參拜、關東軍司令官を訪問ヤマトホテルに入つたガ男は今回の飛行につき語つた

今度の飛行プランを立てた時から樂しみにしてゐた滿洲の土を踏むことが出來て何より嬉しい、今日の飛行は概ね好天に惠まれ日本アルプスの上を飛んだ時はパミール飛行を思ひ出して非常に愉快であつた、今朝東京でゆつくり飯を食つて飛び出し晝過ぎには新京に到着することが出來た、東京―新京と兩國都を結ぶこのコースは將來大いに利用されるであらうが近き將來に於て更に一歩を進めて滿洲國と獨逸の間に定期航空が開かれるやう待望するものである、東京、新京、伯林羅馬を貫く所謂防共樞軸の上から見てもこのことは一日も早く實現すべきであらう、その意味に於て滿洲國航空界の更に一段の飛躍發展を祈つて止まぬ

なほガ男一行は十三日午後三時發奉天に向つて離京同地一泊十四日午前十時奉天飛行場發福岡に向ふ豫定である【寫眞上から新京神社參拜の一行植田軍司令官訪問、ヤマトホテル歡迎宴】

無上の喜び ワ獨公使語る

懷しい故國獨逸ガブレンツ機の日滿航路翔破の喜びに面を輝し、ワグナー駐滿獨逸公使は語る

吾々獨逸人が非常に待ちわびてゐたガブレンツ機が見事到着した事は無上の喜びです、それにこの樣な熱誠溢れる日滿官民の歡迎は從來の滿獨間親善を例證する一つの新しい事實です、特にこの飛行場に見る事の出來た、李交通部大臣令孃李家琳孃と在京獨逸人代表のクロウゼ孃の可愛い姿は永久に私の腦裏から消えないでせう、今日のこの飛行はたゞに日滿獨三國親善のみならず三國航空界の進展に絶大な力となる事を信じてやみません、ガブレンツ男は直接お會ひしてゐませんが其の令名は良く知つてゐました、獨逸人としてこれ以上の喜びはありません

三國々交に寄與絶大 飯野次長談

ガブレンツ機を迎へて飯野交通部次長は次の如く歡迎の辭を述べた

曩に訪日飛行を完成したガブレンツ男一行が本日また日滿兩國都を結ぶ日本海ルートを翔破せられた事は滿洲國官民の喜びに耐へません、しかも日本を除く外國機としては最初であり親善緊密な盟邦ドイツ機であるだけに其の喜びは一層深く其の意義は重大です、歐亞航空路の開設に熱烈な努力を拂つてゐるガブレンツ男が、自ら其の使命を遂行されたことはドイツ航空界及びわれわれの無上の喜びであり、且つ日滿獨三國々交に寄與するところ絶大です將來歐亞航空路開設の曉は滿獨兩國の東西の航空基地として重大な役割を完遂することを信じて疑ひません

大きくなつた滿洲國 彈む親心乘せて 遠藤柳作氏五年ぶり來京

元滿洲國總務廳長、現貴族院議員遠藤柳作氏は五年振りで健全に成長を遂げた滿洲國の姿を見に十二日午後五時二十分着「あじあ」で入京した

驛頭に

は星野總務長官始め政府關係者多數の出迎へを受け「やあ〳〵」と懷しげに挨拶し思ひ出深い新京驛で數年振りに固い握手を交したのち、滯京中の宿舍である日滿軍人會館に落ちついた、滿洲の一年間は日本の數年にも匹敵する素晴らしい躍進過程にあるのだ、遠藤さんが在任中の滿洲國はまだほんの赤ん坊だつたが、現在ではもう世界の數ヶ國に承認せられてゐる獨立國家として立派な青年の域に達してゐるあらゆる角度から見てみちがへるやうに發展生長した、滿洲國を五年振りにみる遠藤さんの感慨又新たならうといふもの、記者は車中出迎へ、いろ〳〵あらう國都での樂しみや計畫をジーッと胸に鎮める、その親心なるものを叩いた、氏は「あじあ」の展望台で移りかはる窓外の春景色に目をやりながら溫顏をほころばせて語る

物動計畫とか金融とか經濟とかいふことは さつぱり判らんよ 儂には

新京には二、三日、それから北滿各地をみて本月一杯は滿洲だ、それから北支に出て時間があれば中支もみて、それから日本に歸る、總務廳で何もかもプランを樹てゝゐる筈ぢや、昔の人達と話しをして滿洲國の變つた姿をみることが何より樂しみだ、あんまり聞くなよ難かしいことは、わしは知らん、まあみてからの話しさ、それより協和會はどうかね、青年官吏は?

まるでどつちがインタビューしてゐるか解らない、逆に熱心に質問して來るのである「あなたの政黨觀は、滿洲の青年等は强力なる政治的指導力を求めてゐるか?」と質問すると、遠藤さんの顏がしまつてパッショネードに輝いた

內地の政黨は旺んにお家騷動をやつてゐるやうだが、內實どこかに眞面目なものがあるやうだ、今の政黨は誰が首領になるかといふことより、何處にどんな革新的な政治指導イデオロギーがあるかといふことだ

政黨の

墜落は既に行きつくところまで行つてゐる、必ず近く革新政黨の出ることを信じてゐる、滿洲の中堅層が今の議會制度を否定せず、正確な客觀的認識のもとに時代的淸熱を吐露しやうとしてゐることは良いことだね、興亞院と北中南支現地聯絡機關、滿洲國の協同體としてのプロポーションは心配せんで良いでせう

語りつゝ遠藤さんはさかんに時計を氣にしてゐる、新京驛着の時間が近づくにつれ腰を浮かして窓をのぞく、出迎への人々から何やら熱心に說明を聞いてゐる、南新京驛附近からは指をさし乍ら、あれは何だ〳〵をやつてゐる、南へ南へとのびた大建築物は

皆んな

遠藤さんが去つてから出來たものだ、定刻汽車は新京驛に滑り込んだ【寫眞は驛着の遠藤柳作氏と出迎の星野長官】

拾得金を献金

三笠町三丁目食道樂一平の主人板井位一郎氏は昨年三笠町で拾つて屆けて置いた金五十圓也が一年たつても遺失者がないため拾ひ主に下附されたので十二日憲兵隊に持參國防費に献金した

無斷家出

市內桔梗町一丁目陸軍官舍五號高森義雄氏方の同居人大坪春江さん(二九)は去る一日午後九時ごろ無斷家出、心當りを搜したがみつからず自殺のおそれがあるので十二日首都に搜查方を願ひ出た

大橋會長歡迎辭

玆に盟邦獨逸のルフトハンザ會社ガブレンツ機親善使節御一行を迎ふるに當り主催者たる滿洲航空會社、滿洲飛行機製造會社並に滿洲飛行協會の三者を代表致しまして一寸御挨拶申述べます、世界は今や明確に防共陣營と非防共陣營に分れ、防共陣營に屬する日滿兩國が駄目になれば獨伊兩國が駄目になる獨伊兩國が駄目になれば日滿兩國が駄目になる、即ち兩者の關係は共榮と云ふよりも共存共亡といふ關係に立つてゐるのであります、それなればこそ獨伊は支那事變當初より日本を支持し日本は歐洲に於ける獨伊の行動を聲援してゐるのであります、今や吾々は德義の大道を前進して、更に鞏固にして實質的な協定の强化を行はんとして居るのであります(中略)若し今日防共諸國が心から團結して世界の不正不義不公平の是正に乘り出す以上富めども人無く人あれども元氣なき民主共產陣營の如きは戰はずして吾々の正義の膝に聽從すべき事は最近のミュンヘン會議乃至チェッコ問題に依つて立證せられて居ると思ひます若し吾々の團結が弛んだならば其の虛に彼等の慢心を助長して戰爭を惹起する虞がある此の意味からしても吾々は强く團結しなければならないのであります、此の時に當つて盟邦獨逸のルフトハンザ會社ユンカース五二型旅客機がガブレンツ男爵指揮の下に日本に來り更に東京―新京間千五百キロを一氣に飛來し今日當地飛行場に晴れの車輪を印せられた事は慶賀に堪へない處であります、御承知の通り歐洲東亞の空路は既に開拓せられ、英佛和蘭の諸國は定期航空路をも持ち、東京へは既に伊佛等の諸國機を初め最近には昨年十一月貴獨逸國のコンドル機が新記錄的速度を以て飛來し世界を驚倒したのであります、我滿洲國では外國機を迎へたのは今回が初めてであります、而も此の西洋諸國に依る吾が滿洲國に對する處女飛行が盟邦獨逸の世界的大航空會社であるルフトハンザ會社の商業機に依つて行はれた事は意義深き處でありまして、將來同じ飛行機に依つて歐亞大陸を越え新京伯林間の直接航路の開かるべき一つの前提である樣な氣持が致します、本夕の主賓たるガブレンツ男爵はルフトハンザ會社の重役であられ、過去に於て世界航空界の發展に對し多大の貢獻をせられた事は顯著なる事實でありまして、男爵閣下は既に千九百卅四年、最初のユンカース五二U・J型機を以て伯林―上海間の連絡飛行をなし、次で一九三七年にはパミール經由西安、粛州への冒險的な探索飛行に成功されて、今回は又外國機としては最初の當滿洲國に御飛來になつた樣な次第であります、而して我滿洲に御來航のユンカース機の姉妹機八六型が國內の主航空路を每日飛翔し、また飛行協會には獨逸のユングマン機が練習機として活躍してゐる等獨逸との因縁は誠に淺からぬものがあるのであります、今日世界の危機に臨み吾等の正義を貫き、世界平和を維持する實力の主なるものは空軍勢力であります、防共諸國は各々其の空軍勢力を强化すると共に各空軍の提携を强化しなければなりませぬ、然るに今日吾々は盟邦であつて空の先進國である獨逸のルフトハンザ會社の旅客機を空よりお迎へし、空の握手を交し得たことは時局柄深き意義を持つてゐるのでありまして本飛行の成功を滿洲國民は衷心より慶祝する次第であります希はくば吾々の精神を御歸國の上は貴國各階級の方々に徹底する樣に御傳へ下さいますれば本懷の至りであります

成功を祝つて…… ヤマトホテル歡迎晚餐宴開催

盟邦獨逸の空の親善使節ガブレンツ一行の成功を祝し勞を犒ふ歡迎晚餐宴は十二日午後七時から新京ヤマトホテルに於て滿航、滿飛、飛行協會三者共同主催にて開催された、主賓ガブレンツ男等ユンカー五二型搭乘員九名に陪賓新京警備司令官、儀我部隊長、滿洲國李交通部大臣をはじめ各部大臣、參議、駐滿獨逸公使ワグナー氏、石川大日本航空歐亞課長ら誘導機搭乘者、その他日滿各機關代表等約二百名にて宴酣なるころ大橋滿洲飛行協會長起つて英語で別項の如き歡迎の辭を贈りそれに對しガブレンツ男の謝辭あり主客歡談盛況裡に散會したなほ主催者は開宴前一行に記念品を贈呈した

韓經濟部大臣談

新京飛行場にガブレンツ機を出迎へた韓經濟部大臣は喜悅に頰を輝かせながら左の如く語つた

昨年訪歐使節團としてドイツを訪問した折ルフトハンザ會社の飛行機でベルリンからスペインまで約十時間空の旅をしたが、今日來訪のガブレンツ機が同社のものであつたことは偶然とはいひながら非常に親しみ深いものがあつた、この度の來訪が兩國間の親交を深める上に重要な役割を果したことは勿論であるが、將來必らず滿洲國からもドイツ訪問の親善機が飛び今日の來訪に應へる日のあることを待望してゐる

炭價の吊り上げ 奸商跋扈を絶つ 日滿商事對策に腐心

需要最盛期を經過した新京地區における石炭配給狀態について最近不圓滑を名として再び公定價格を遙かに上廻る闇相場が示現が一部に傳へられてゐる、これは公定價格によつて驛封されてゐる日滿商事指定販賣人から第二者に渡つた後、塊炭一噸公定價格十五圓見當のものが二十二、三圓の高値となつて需要者に引渡されるものであるが、實際における新京地區の需給狀況は次の如く少くとも閑散期たる今夏中の民需に對しては過不足なく行渡ることゝなつてゐる、即ち本年度の日滿商事本社に提出された新京地區需要量は昨年度消費高實績六十一萬噸に若干の自然增加を見込し六十七萬噸見當となし、一ヶ年の需給關係を調節せんとしつゝあり、閑散期の昨年は千五百噸の貯炭外に五百噸內外の入車を見てゐるので、當分配給の澁滯する筈もなく況や闇相場の示現せられる筈もないのであるが、實際には入手困難を理由に不當に炭價の吊上げを行ふものもあるとのことであり、今年冬季の最需要期を控へ益々此の種奸商の跋扈に備へて日滿商事では種々炭價抑制工作、適正價格維持策として

一、配給機構の再檢討 一、配給網の擴充 一、小賣商許可制度採用 一、切符制度採用

等について愼重考究中である

孤榆樹水田で献供米播種

孤榆樹農務稷聯合會は來る十八日午前十時例年の通り同地に水田を經營する牛島の人々が新京神社獻供米の播種式を擧行するが新京神社神官の祓式を執行、新京から參列の官民のため午前八時發のバスが用意されてゐる、若し當日雨の場合は二十日執行する

御遺骨着京

北滿討匪戰に、國境線の確保に奮鬪中名譽の散華をした護國の英靈〇〇柱は故國に凱旋の途次十二日午後三時十分關東軍山本兵事部長、于市長をはじめ各機關代表、鄉軍及協和會各分會代表、國防婦人會各學校生徒等多數官民に迎へられて着京、戶毎弔旗の低く垂れる裡を戰友に護られ鄉軍弔旗に先導されて中央通りを經て英靈安置所記念公會堂に入つた、尙この列車では名譽の戰傷を負つた傷病兵〇〇名も入京陸軍病院に入つたが、さらに午後七時卅分には吉林方面より〇柱の英靈が凱旋を見、これ等英靈の到着を待ち公會堂では午後九時から市民の手で嚴肅な心からなる通夜が營まれた

大相撲勝負(二日目)

【東京國通】大相撲二日目十兩勝負

勝	決まり手	負
錦谷	小手投げ	陸奥里
若潮	突落し	武ノ里
二瀬川	肩すかし	小戸岩
十三錦	掬投げ	布引
源氏山	寄倒し	矢筈山
四海波	吊出し	八幡錦
錦華山	叩込み	富田濱
清美川	外掛け	松若
一渡	寄切り	佐渡島
九ヶ錦	上手投	白鷺
櫻錦	小手投	綾錦
陸奥錦	寄倒し	若浪

＝中入後勝負＝

勝	決まり手	負
小松山	掬投げ	番神山
讃幟	掬投び	高登
桂川	押倒し	巴潟
照國	打棄り	相模川
金湊	押出し	藤ノ里
幡瀬川	切返し	神東山
鶴ヶ嶺	下手投	出羽花
富士嶽	打棄り	倭岩
松ノ里	引落し	旭川
大邱山	寄切り	青葉山
佐賀花	寄切り	和歌島
大潮	寄倒し	両國
綾若	押出し	大浪
鹿島洋	寄切り	楯甲
鯱ノ里	下手投	肥州山
安藝海	寄切り	玉ノ海
磐石	吊出し	出羽湊
大和錦	外掛け	羽黒山
名寄岩	掬投げ	龍王山
前田山	吊出し	笠置山
綾昇	打棄り	鏡岩
双葉山	寄切り	五ッ島
男女川	押切り	駒ノ里

打出し午後六時十八分

借家拂底時代

借家拂底時代に若い御婦人を一人只で預つてあげようといふ耳寄りな話▼この話の申し出人は博物館副館長の藤山一雄氏だが、その理由は娘も大きくなつて話し相手が欲しいのでと言つてゐる、尤も案外御本人が若い女性に接觸を保ちたいんぢやないかといふ批評もある▼兎も角條件が感じの好い美人でなければならず藤山氏の審査をパスしなければならんといふのだから一寸難しい、まあ自信のある人は申し込んでみることだ

天氣

けふの天氣 北の風曇時々晴
きのふの氣溫 最高 一四度二 最低零下 一度一

『女人果』

小栗虫太郎作
中島喜美畫

(二十二)

吹江伸子(2)

(伸やがゐない。)

それを先刻から、大兒は弓子に、思ひ出させまいとしてゐたのだ。

彼が、萬事なにもかも取り仕切つてまめまめしく働らきほとんど、觸らんばかりの身近にゐる愉悦を、伸やがきて妨げられまいとしてゐたのだ

大兒は、心のなかで、チエッと舌打ちをした。

(こりやいよいよ、伸子を登場させなけりやならなくなつたぞ。それにしても、一體あの騒ぎにも出てこず、何處へ入つてしまつたのか。)

『呼んで……、ねえ、早く』

胸をそらし、苦しさうに呻きはじめた。

『はやく、大兒さん、引つ張つて來てやう。』

『ですが、』

大兒も、さすがに狼狽え氣味になつて

『考へてみますと……あれからもう、四、五時間も見えませんのですからねえ』

『さう、さう云へば……』

弓子も、痛みを忘れたやうに、不安氣に眼を据えはじめた。

『あれ、何時だつたらう。伸やは……食堂から出て、たしかにプールの側までは一緒にゐたんだけど、そこへ……』

『お分りですか。』

しかし、弓子の顔は白ちやけ、ぼんやりと紅みが失せてゆく。

『分らないわ。』

『では、最後に伸やをみたのは、どの邊でせうか。』

『それもね。』

と、思案氣なゝかで、きつと顔をふり向けた。

『大兒さん、』

『ハツ、』

『ハツぢやないわ。』

『と云ひますと……』

『あんた、日頃伸やにも、大分眞目らしいわね。』

『さうでせうか、』

『ですから、あたくし……伸やはお膝元にしては、あんまり體裁が良すぎるでせう。それに大兒さんも、あたくしにする程にはまめぢやないのだし……。』

『では、なにか、』

大兒は、ちよつと眞劍なものを感じたらしく、口吃つて訊きはじめた。

『お嬢さんが仰言る、その、僕がまめだと云ふことですね、その度合が、なにか伸やに關係でもあるのですか。』

『そりや、ありますね、當然。』

弓子はもともと耐えられぬといふほどの痛みでもないので、大兒といふ、劣性を弄りまわすことに、なにもかも忘れてしまつた。

『だけど、これ、假定よ。』

『構ひません。』

『ではね……。つまり云ふとあんたの眞目眞目しい動き―よく、用をしてくれる……話を外さず、少しも失望させない。そりや會社の人としたら満點かも知れないわ。だけど下手をすると、それだけが興味になつてしまふの。』

『なるほど、』

『だからよ、大兒親一郎、すなはち眞目居士なんてなつてしまふと、少くとも、あたくしには相當興ざめな存在だわ。』

『ふうむ』

『だけどもよ。これが、伸やにするあの程度なら、いくらか、青春大兒親一郎君を觀望できやしないかと思ふの。それで……』

と弓子はぐいと唾をのんだ